鳴門教育大学附属図書館概要
（富田製薬まなびの図書館）

２０２５

富田製薬株式会社と本学がネーミングライツ・パートナー協定を締結したことにより，

本学附属図書館の愛称が「富田製薬まなびの図書館」となりました。

（協定期間：令和７年６月１日～令和１０年３月３１日）

２０２４（令和６）年度

蔵書数，利用サービス状況

蔵書数　【２０２５（令和７）年３月３１日現在】

和　　書		325, 487
洋　　書		55, 185
計		380, 672

利用サービス状況　【２０２４（令和６）年度実績】

開　館　日　数		324
入　館　者　数		88, 874
貸　出　人　数	教職員	1, 385
	学生	6, 339
	一般利用者	717
	児童図書室	691
	計	9, 132
貸　出　冊　数	教職員	3, 139
	学生	14, 029
	一般利用者	2, 689
	児童図書室	2, 605
	計	22, 462

目　次

特色・歴代館長・愛称 ……1
組織・機構 ……2
建物概要 ……3
開館時間・貸出・利用者教育 ……4
学外機関との連携 ……7
各種サービス・館内施設・館外施設 ……8
データベース ……9
館内案内図 ……１１
文庫・コレクション ……１３
児童図書室 ……１７
統計 ……１９
沿革 ……２３
規則・規程 ……３２

特色・歴代館長・愛称

特　色

鳴門教育大学附属図書館では，教科書，指導書，教育関係資料ほか約 38 万冊の資料を所蔵しています。利用者の学習・研究環境を充実させるため，平日は 21 時まで開館しており，土曜日，日曜日，祝日（学生休業期間中を除く）も開館し，一般市民にも広く開放しています。

教育関係資料では，国語・教育学分野を中心とした図書（約２万５千冊）を集めた「野地潤家文庫」（野地元学長寄贈）及び著名な教育実践家であった大村はま氏寄贈の学習記録，文献等（約１万冊）を集めた「大村はま文庫」があり，学内外の研究者の利用に供しています。

平成 28 年 2 月から利用を開始したラーニング・コモンズ室は，アクティブ・ラーニングなどの新しい学びや，より実際に近い形で授業等が行えるスペースです。小学校の教室の環境を再現した模擬授業エリアは，黒板や電子黒板を設置しており，教員採用試験対策，模擬授業等に利用されています。

平成 31 年 4 月から利用を開始したメディア・コモンズは開放的で明るく，視聴覚資料や英語学習資料が利用できるほか，個人・グループに関わらず，メディア・情報機器を活用した学習等に自由に利用できます。

令和５年２月から利用を開始したイノベーション・コモンズは，おしゃれな憩いの空間であるとともに，さまざまな人が集い，交流できる場となっています。

大学図書館では珍しい児童図書室は，学生・子ども・市民の交流の場として広く地域に開かれ，学生ボランティア等による子育て支援活動が行われています。また，学生にとっては実地教育を通じた学びの場となっています。平成 31 年 4 月から利用を開始した Kids English Library(児童図書室内)は，英語の絵本や CD で楽しく英語に親しむことができます。

歴代館長

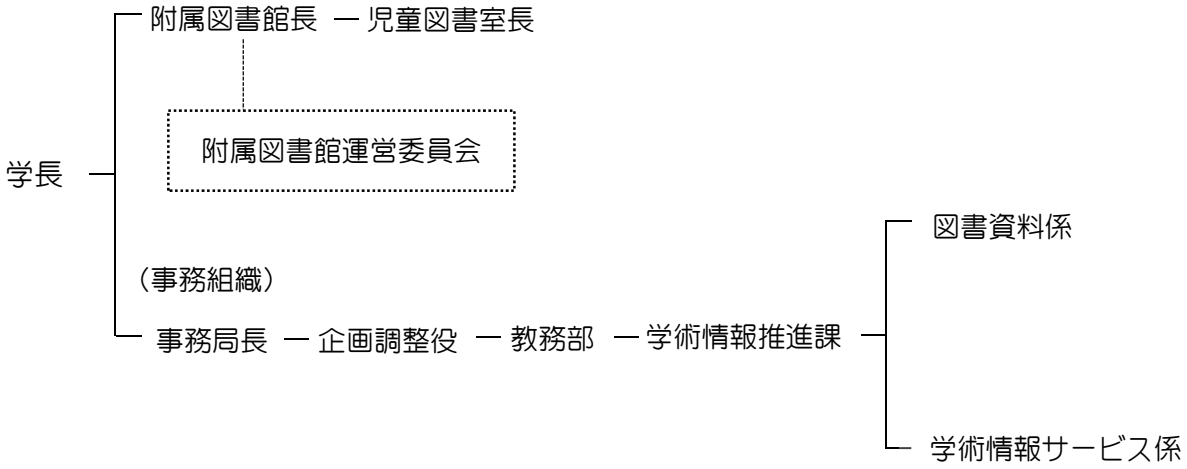
事務取扱	前田嘉明 学長	昭和５６年１０月１日 ～	昭和５９年４月１０日
初代	松本淳治 教授	昭和５９年４月１０日 ～	昭和６２年３月３１日
第２代	小池洋一 教授	昭和６２年４月１日 ～	平成元年３月３１日
第３代	吉田嘉高 教授	平成元年４月１日 ～	平成３年３月３１日
第４代	山下伸典 教授	平成３年４月１日 ～	平成５年３月３１日
第５代	西睦夫 教授	平成５年４月１日 ～	平成７年３月３１日
第６代	橋本暢夫 教授	平成７年４月１日 ～	平成９年３月３１日
第７代	佐々木保行 教授	平成９年４月１日 ～	平成１０年４月１５日
第８代	村田博 教授	平成１０年４月１６日 ～	平成１２年４月１５日
第９代	橋本泰幸 教授	平成１２年４月１６日 ～	平成１４年３月３１日
第１０代	高橋啓 教授	平成１４年４月１日 ～	平成１６年３月３１日
第１１代	田中雄三 理事	平成１６年４月１日 ～	平成２２年３月３１日
第１２代	西園芳信 理事	平成２２年４月１日 ～	平成２８年３月３１日
第１３代	大石雅章 理事	平成２８年４月１日 ～	令和５年３月３１日
第１４代	田中弘之 理事	令和５年４月１日 ～	

愛　称

令和７年６月１日～　富田製薬まなびの図書館

✿富田製薬株式会社と本学のネーミングライツ・パートナー協定締結による（協定期間：令和７年６月１日～令和１０年３月３１日）

組織・機構



図書資料係　2名（1名）　　tel：088-687-6152
- 附属図書館事務室の事務に関する総括及び連絡調整に関すること
- 図書館資料の受入れ，登録及び除籍に関すること
- 図書館資料の目録の作成及び編成に関すること
- 図書館資料の分類に関すること
- 図書館資料の装備に関すること
- 図書館業務システム及び機関リポジトリ等の管理運用に関すること
- 附属図書館と学内外の学術情報機関との連絡調整に関すること
- 図書館資料の製本に関すること
- 図書館資料の選択及び収集に関すること
- 所掌に係る公印の管守に関すること

学術情報サービス係　3名（12名）　　tel：088-687-6156
- 図書館資料の配置，配架，保存，点検その他運用計画に関すること
- 閲覧施設及び機器の管理運用に関すること
- 図書館資料の閲覧・貸出及び返却に関すること
- 図書館間の相互利用に関すること
- 図書館資料の複写・撮影及び複写料の収納に関すること
- 学術情報の調査及び提供に関すること
- 附属図書館及び図書館資料の広報・利用案内及び利用指導に関すること
- 附属図書館における展示及び掲示に関すること
- ラーニング・コモンズ室の管理・運用に関すること
- 保存書庫の管理・運用に関すること

注）　職員数は令和７年４月１日現在
（）内は非常勤職員数で外数

建物概要

構　造

鉄筋コンクリート造　　2 階建（3 階機械室）

用途別面積

スペース名		面積（㎡）
サービススペース	閲覧スペース	1, 888
	視聴覚スペース	47
	情報端末スペース	21
	その他	456
管理スペース	書庫	263
	事務スペース	258
その他		571
総延面積		3, 504

主要設備と床面積

	設備名		面積（㎡）
1 階	エントランスホール		102
	児童図書室		134
	開架閲覧室		721
	メディア・コモンズ		47
	研究個室		34
	電動書架		110
2 階	開架閲覧室		640
	野地潤家文庫，大村はま文庫		153
	大村はま学習記録閲覧室		47
	セミナー室 1，2，3		99
	フリースタディールーム		34
	研究個室		17
	電動書架		110
	貴重資料室		15
館外施設	保存書庫		248
	ラーニング・コモンズ室	模擬授業エリア	76
		グループ学修エリア	42

開館時間・貸出・利用者教育

開館時間

	通常期	休業期
平　日	8:45～21:00	8:45～17:00
土・日・祝日	10:00～17:00	休館

※休業期＝春期，夏期，冬期及び学年末休業期間。

休館日

・休業期間中の土曜日，日曜日，国民の祝日
・12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで
・全学一斉休業日

貸　出

●一般貸出

貸出冊数，貸出期間

区　分	図書又は製本雑誌			未製本雑誌	
	貸出冊数	貸出期間		貸出冊数	貸出期間
		図書	製本雑誌		
本学の大学院学生，職員，名誉教授，元職員，研修員	15 冊以内	1 か月以内	3 日以内	3 冊以内	次の開館日の 12 時まで
本学の学部学生	10 冊以内	3 週間以内			
本学の卒業生及び修了生	8 冊以内	1 か月以内	―		
一般利用者	8 冊以内	3 週間以内			

●特別貸出（本学教員対象）

特別貸出の対象資料は本学教員が研究費等によって購入した資料です。

貸出冊数，貸出期間

区　分	貸出冊数又は種類	貸出期間	更　新
図　書	500 冊以内	本学在職期間	
新着雑誌	貸出を希望するものすべて	1 か月以内	不可

●附属学校教職員への連絡便での貸出

図書館への直接来館が困難な附属学校教職員を対象に，附属学校連絡便での資料の貸出・返却を行うサービスです。

貸出冊数，貸出期間，貸出対象資料

貸出冊数	貸出期間	貸出対象資料
15 冊以内	1 か月以内	図書

※児童図書室（Kids English Library を含む）の資料も貸出できます。
　貸出冊数・貸出期間 8 冊以内・3 週間以内
※児童図書室（Kids English Library を含む）の資料は，附属学校への団体貸出も可能です。
　貸出冊数・貸出期間　50 冊以内・2 か月以内

●遠隔地在住の学生への郵送サービスについて

図書館への直接来館が困難な遠隔教育プログラム受講学生，徳島県外在住の連合大学院学生（鳴門教育大学配属）を対象に，館内資料の郵送貸出，館内資料の複写及び郵送，他大学図書館等から取り寄せた複写物の郵送を行うサービスです。
※他大学図書館等から取り寄せた図書の郵送貸出は行いません。

◆館内資料の郵送貸出について

本学図書館に所蔵している資料を郵送で貸出するサービスです。

貸出冊数，貸出期間，貸出対象資料

貸出冊数	貸出期間	貸出対象資料
15 冊以内	1 か月以内	図書

※児童図書室（Kids English Library を含む）の資料も貸出できます。
　貸出冊数・期間　8 冊以内・3 週間以内

料金
本学図書館から申込者への発送料　大学負担
申込者から本学図書館への返送料　申込者負担

◆館内資料の複写及び郵送について

本学図書館に所蔵している資料の複写物を郵送するサービスです。

複写対象資料
図書，雑誌

料金
複写料金　申込者負担　（白黒コピー20 円/枚，カラーコピー50 円/枚）
送料　　大学負担

◆他大学図書館等から取寄せた複写物の郵送について

他大学図書館等から取り寄せた複写物を郵送するサービスです。

複写対象資料
図書，雑誌

料金
他大学図書館等からの取り寄せにかかる料金　申込者負担
本学図書館から申込者への送料　大学負担

●本学卒業生・修了生，徳島県内学校園の教職員への郵送貸出

図書館への直接来館が困難な本学卒業生・修了生，徳島県内学校園の教職員を対象に，郵送での資料の貸出・返却を行うサービスです。なお，郵送にかかる費用は申込者負担となります。

貸出冊数，貸出期間，貸出対象資料

区　分	貸出冊数	貸出期間	貸出対象資料
本学卒業生・修了生	8 冊以内	1 か月以内	図書
徳島県内学校園の教職員	8 冊以内	3 週間以内	図書

料金
往復ともに申込者負担
（図書館からの発送は着払い，申込者からの返送は元払いとなります。）

利用者教育（令和６年度実績）

・大学院新入生のための図書館オリエンテーション（4 月）
内容：図書館見学

・授業「基礎情報教育」（4 月）
内容：蔵書検索（ＯＰＡＣ），その他図書館サービスの紹介等

・文献検索講習会（動画配信）
内容：CiNii Research，J-STAGE，医中誌 Web，EBSCOhost，朝日新聞クロスサーチ，
蔵書検索（ＯＰＡＣ），学位論文要旨データベース等の利用方法等

学外機関との連携

●鳴門市立図書館との連携

平成 19 年 3 月 20 日に締結された「鳴門市立図書館と鳴門教育大学附属図書館との連携協力に関する覚書」に基づき，図書館資料の相互貸借，交換展示等を行っています。

●国立大学法人徳島大学，国立大学法人鳴門教育大学，徳島県及び徳島県教育委員会による図書館活動の連携協力

平成 29 年 3 月 28 日に締結された「国立大学法人徳島大学，国立大学法人鳴門教育大学，徳島県及び徳島県教育委員会による図書館活動の連携協力に関する協定書」に基づき，定例会，相互訪問研修，巡回展示，徳島県立図書館との資料の相互貸借等を行っています。

●鳴門教育大学附属図書館と国立歴史民俗博物館メタ資料学研究センターとの連携

平成 31 年 3 月 1 日に締結された「鳴門教育大学附属図書館と国立歴史民俗博物館メタ資料学研究センターとの研究成果の公開及び保全に関する覚書」に基づき，令和元年 6 月から，本学作成の「後藤家文書画像データベース」を国立歴史民俗博物館が作成している総合資料学情報基盤システム khirin 上で公開しています。

各種サービス・館内施設・館外施設

各種サービス

コピーサービス （館内資料の複写）	図書館所蔵資料を著作権法第 31 条の範囲内で複写することができます。
レファレンス	館内資料や施設の利用方法 資料の書誌・所蔵・配置場所に関する調査 事実や特定の事項に関する調査 文献検索
相互利用サービス 【学内者限定】	他大学図書館等からの資料取り寄せ（文献複写・現物貸借）（有料） 徳島県立図書館，鳴門市立図書館からの現物貸借（無料） 他大学への紹介状などの発行
マイライブラリ 【学内者限定】	「マイライブラリ」は，インターネット上で，貸出状況の確認，貸出期間の延長，他大学図書館等からの資料取り寄せ（文献複写・現物貸借）の申し込み等ができるサービスです。

館内施設

イノベーション・コモンズ	普段の学修，憩いの場としての利用のほか，イベント（講演等）での利用も可能です。 イベント（講演等）での利用のみ【申込必要】
メディア・コモンズ	視聴覚資料や英語学習資料が利用できるほか，個人・グループに関わらず，メディア・情報機器を活用した学習等に自由に利用できます。【申込不要】
研究個室 【学内者限定】	一人で静かに勉強したい時に利用できます。 1 階 8 部屋・2 階 4 部屋　【申込必要】
セミナー室 【学内者限定】	グループ学修に利用できます。学生は 1 週間前から，教員は 1 か月前から予約が可能です。　2 階 3 部屋　【申込必要】
フリースタディールーム 【学内者限定】	1 人からリモートミーティングなどの声が出る利用やその他の学習などに自由に利用できます。【申込不要】
大村はま学習記録閲覧室	著名な教育実践家であった大村はま氏からご寄贈いただいた「学習の記録」の複製物を保管しています。【申込必要】
貴重資料室	貴重資料を保管しています。【申込必要】 ・後藤家文書　・横山家文書　・大村はま「学習の記録」 ・リヒャルト・ワーグナー作　楽譜「ニーベルングの指環」 ・初代歌川広重作　浮世絵「阿波鳴門之風景」等

館外施設

保存書庫	洋書，総合イギリス・アメリカ名著復刻叢書，ヨーロッパ教育思想史コレクション，修士論文，大学紀要等を保管しています。 【申込必要】
ラーニング・コモンズ室 【学内者限定】	黒板，電子黒板等を利用した模擬授業やグループ学修を行うことができます。 模擬授業エリア･･･【申込必要】 グループ学修エリア･･･【申込不要】

データベース

●本学が作成しているデータベース

・鳴門教育大学附属図書館蔵書目録（OPAC）
　本学が所蔵する資料および契約している電子ジャーナル，電子書籍を探すことができます。

・鳴門教育大学機関リポジトリ
　本学の構成員による研究成果を公開しています。鳴門教育大学学術研究コレクションの中で公開しています。

・学位論文要旨データベース
　本学の学位論文（修士）及び最終成果報告書を検索することができます。著者の許諾を得た論文については要旨も収録しています。鳴門教育大学学術研究コレクションの中で公開しています。

・子どもの心を理解するための絵本データベース（鳴門教育大学附属図書館児童図書室制作）
　子どもの心に関する絵本の主題別検索ができます。鳴門教育大学学術研究コレクションの中で公開しています。

・後藤家文書画像データベース
　本学所蔵の後藤家文書（旧阿波国名東郡早渕村で 19 世紀中に組頭庄屋を勤めた後藤家が所蔵していた古文書）の中から，公開可能なものを選定し，国立歴史民俗博物館作成の総合資料学情報基盤システム khirin 上で公開しています。

●本学が契約しているデータベース

・医中誌 Web
　国内発行の医学・歯学・薬学・看護学及び関連分野の定期刊行物の情報を検索することができます。同時アクセス数 2。

・ざっさくプラス
　明治時代から現在までに刊行された全国誌から地方誌までの雑誌記事を検索することができます。同時アクセス数 1。

・EBSCOhost（エブスコホスト）

海外の学術論文情報を検索できるほか，電子ジャーナル，電子ブックを利用できます。本学で利用できるデータベースは以下のとおりです。学認利用可。

名　称	概　要
Academic Search Premier	人文，社会，自然，医療，理工等，総合分野を網羅しているフルテキスト・データベース
Education Research Complete	教育学，及び関連分野のフルテキスト・データベース
Psychology and Behavioral Sciences Collection	心理学・精神医学分野のフルテキスト・データベース
APA PsycInfo	American Psychological Association(APA ： アメリカ心理学会)製作の心理学に関連する二次情報データベース
MathSciNet via EBSCOhost	American Mathematical Society（AMS ： 米国数学会）が提供する世界の数学文献をカバーするデータベース
ERIC	米国教育省の Educational Resources Information Center が収集・編集した，教育学関係の文献情報のデータベース
Library, Information Science & Technology Abstracts	図書館情報学分野に関するデータベース
MEDLINE	National Library of Medicine(NLM ： 米国国立医学図書館)製作の医学，薬学，看護学，歯科学，獣医学，ヘルスケアシステム，および前臨床医学分野などの医療情報に関するデータベース
eBook Collection (EBSCOhost)	EBSCO が提供する電子書籍の利用が可能

・SpringerLink

Springer の電子ジャーナル，電子ブックを利用できます。学認利用可。

・朝日新聞クロスサーチ

朝日新聞（1985 年～），AERA，週刊朝日，朝日新聞縮刷版(1879 年～1999 年)の記事を検索することができます。同時アクセス数 1。

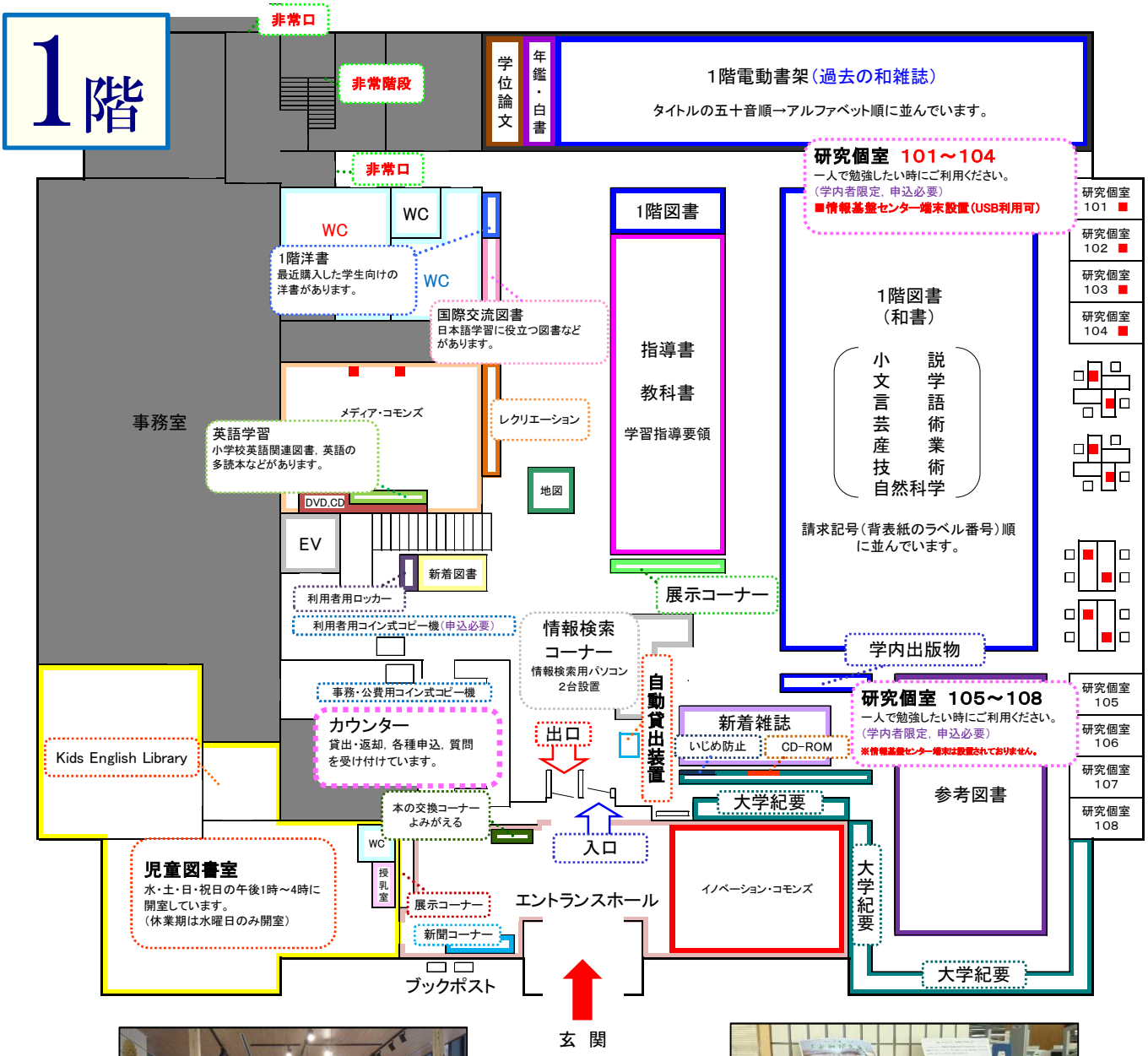
・Maruzen eBook Library

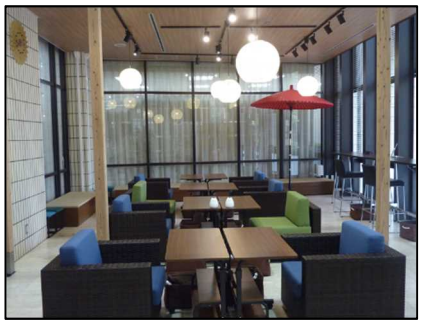
丸善雄松堂が提供する電子書籍が利用できるプラットフォームです。学認利用可。

・KinoDen（キノデン）

紀伊國屋書店が提供する電子書籍が利用できるプラットフォームです。学認利用可。

館内案内





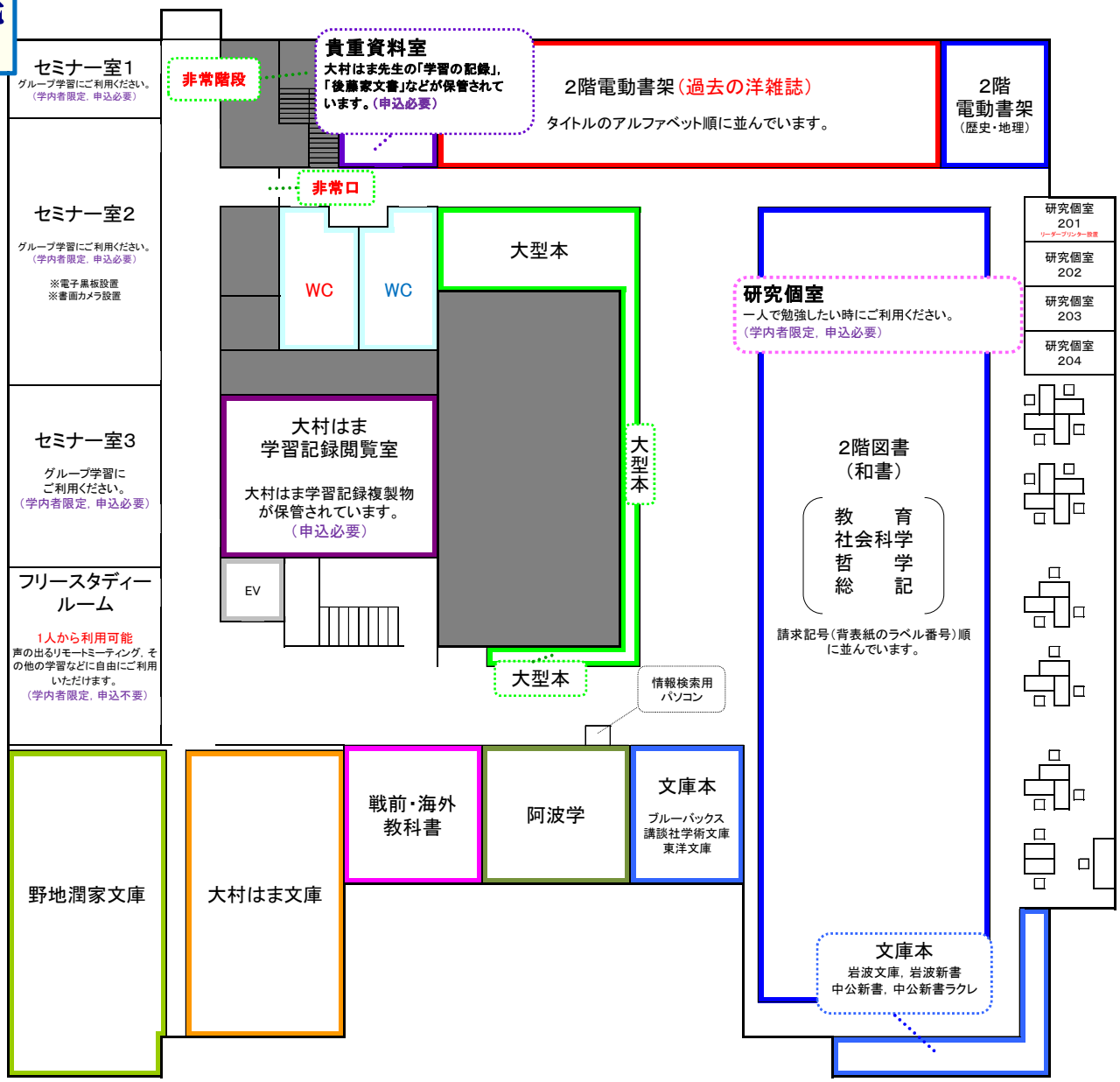
イノベーション・コモンズ

本の交換コーナー　よみがえる

メディア・コモンズ

研究個室

2階



セミナー室１

セミナー室２

セミナー室３

館外施設

図書館外に保存書庫，ラーニング・コモンズ室を設置しています。

保存書庫

ラーニング・コモンズ室　模擬授業エリア

ラーニング・コモンズ室　グループ学修エリア

文庫・コレクション

●野地潤家文庫

本学の元学長野地潤家氏からの寄贈資料です。

野地潤家氏が，次の時代を担う教職者の育成に当りながら，教科教育学の構築を目指して日夜研究に専念するなかで収集した文献のなかから，鳴門教育大学の教育研究のため，研究テーマに即して選び出して寄贈されたものです。その内容は，専門の国語教育学関係文献のみならず，文学・教育学・心理学，児童の言語発達，国民の話し聞く言語生活・言語文化，各時代の教育内容（教科書），外国の国語教育など幅広い分野に及んでいます。

［所在場所］野地潤家文庫

●大村はま文庫

中等国語教育の実践・研究者である大村はま氏からの寄贈資料です。

大村はま氏が永年にわたって単元学習を中核として指導してきた教え子の方々の学習の記録，指導記録・指導資料類，並びに実践・研究のため収集した文献を寄贈されたものです。

「学習の記録」については，複製物を作成し，大村はま学習記録閲覧室に保管しています。

［所在場所］

文献･･･大村はま文庫

学習の記録･･･貴重資料室

学習記録複製物･･･大村はま学習記録閲覧室

野地潤家文庫

大村はま文庫

●後藤家文書

旧阿波国名東郡早渕村（現徳島市国府町早渕）の後藤家は，19 世紀中に組頭庄屋を勤めた旧家です。後藤家が所蔵していた本文書群は，　支配，年貢，諸役，用水，土地，社会・身分関係文書一式で構成されており，江戸時代（近世）後半における徳島藩領の地域社会を知る上で，貴重な古文書です。

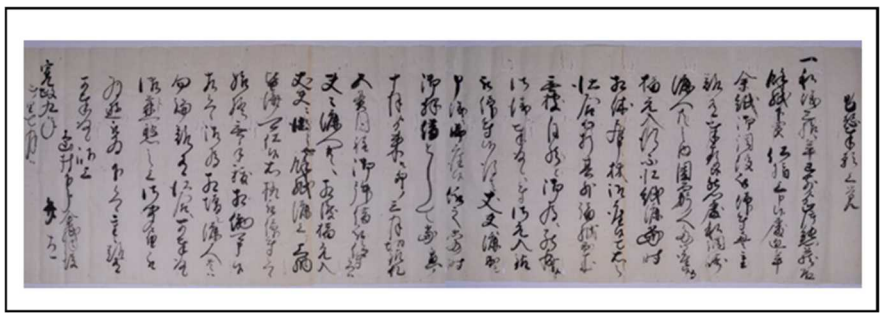
後藤家文書の本文を閲覧できる画像データベース「後藤家文書画像データベース」は，「鳴門教育大学附属図書館と国立歴史民俗博物館メタ資料学研究センターとの研究成果の公開及び保全に関する覚書」に基づき，令和元年 6 月から，国立歴史民俗博物館が作成している総合資料学情報基盤システム khirin 上で公開しています。鳴門教育大学附属図書館ウェブページの「後藤家文書画像データベース」から利用することができます。

［所在場所］貴重資料室

●横山家文書

旧阿波国名西郡上山村下分（現徳島県名西郡神山町）の横山家は，19 世紀には五人組役を勤めた旧家です。横山家が旧蔵していた本文書群は，中谷組（中谷名・喜来名・名本名・西名等）に関する土地・年貢・取締関係文書で構成されています。また，横山家は紙漉人の一人で，「諸紙調役」を勤めていたことから，近世後期の紙生産のあり方を知る上でも貴重な文書が含まれています。

［所在場所］貴重資料室



●浮世絵「阿波鳴門之風景」初代歌川広重作

「東海道五十三次」で有名な初代歌川広重が，死没１年前（１８５７年）に発表したものです。波を花に見立てて，「木曽路之山川」（雪）・「武陽金澤八勝夜景」（月）とともに３部作を構成しています。

鳴門海峡を鳴門側から見たもので，画面中央から左奥に裸島と門崎とを配し，瀬戸内海から太平洋に激流が流れ込む様が描かれています。裸島から門崎への透視図法な構成と空気遠近法（遠方を霞ませることで遠近感を出す技法）とにより宏漠たる空間に立体感をもたせ，さらに画面の過半を覆う淡い青のなかに緑の島山を描くとともに空には有名な「広重の青」を使うことで画面を引き締めています。

［所在場所］貴重資料室

●楽譜『ニーベルングの指環』リヒャルト・ワーグナー作

Score：“Der Ring des Nibelungen ” by Richard Wagner

１９世紀ロマン派の大作曲家リヒャルト・ワーグナー（１８１３－１８８３）がおよそ２６年の歳月をかけて完成させ，全曲上演には１４時間余りを要する四部作楽劇の極めて稀な全曲総譜，初版本です。

作品は「ラインの黄金」「ワルキューレ」「ジークフリート」「神々の黄昏」の４部から成ります。

複製資料（マイクロフィルム版，DVD-ROM 版）もあります。

［所在場所］

原本･･･貴重資料室

マイクロフィルム版･･･保管庫

DVD-ROM 版･･･CD-ROM コーナー

●総合イギリス・アメリカ名著復刻叢書 Anglistica & Americana

１６世紀から２０世紀前半に出版された英米文学・言語学を中心に哲学，宗教，社会，科学，芸術等各分野の名著，稀覯本を復刻したもので約４７０冊で構成されています。いずれも原本では入手困難な文献で，出版当時の最高学識を集大成したものです。

［所在場所］保存書庫

●ヨーロッパ教育思想史コレクション

過去４００年にわたるヨーロッパの代表的な教育思想に関する著作（初版本が中心），教育思想家及びその著作に関する研究書等，約６３０冊で構成されています。

［所在場所］保存書庫

●米国学位論文「ピアジェ思想研究」

ピアジェの理論や研究を発展，あるいは批判した未公刊の学位論文集。

１９５５年から１９８３年までに出されたもので，教育学，心理学，哲学の領域全般にわたります。約４８０点。

［所在場所］保存書庫

児童図書室

大学図書館では珍しい児童図書室は，学生・子ども・市民の交流の場として広く地域に開かれ，学生ボランティア等による子育て支援活動が行われています。また，学生にとっては実地教育を通じた学びの場となっています。

この活動によって平成 24 年に全国学校図書館協議会より「学校図書館賞奨励賞」を受賞しました。これは大学図書館で初の受賞です。

また，平成 30 年 1 月から，幼稚園・小学校等の教育支援として，学校教育現場への団体貸出を行っています。

平成 31 年 4 月から利用を開始した Kids English Library(児童図書室内)は，英語の絵本や CD で楽しく英語に親しむことができます。

●開室日・開室時間

	通常期	休業期
水曜日	13:00～16:00	13:00～16:00
土・日・祝日	13:00～16:00	休室

●一般貸出（個人向け）

・対象者
赤ちゃんから大人までどなたでも借りられます。

・貸出冊数，貸出期間
8 冊以内，3 週間以内

●団体貸出

幼稚園・小学校等の教育支援として，学校教育現場への団体貸出を行っています。

・対象機関
鳴門教育大学附属学校
鳴門市内の幼稚園・小学校等
鳴門教育大学 学生・卒業生・修了生の所属する幼稚園・小学校等
その他児童図書室長が適当と認めた団体

・貸出冊数，貸出期間
50 冊以内，2 ヵ月以内

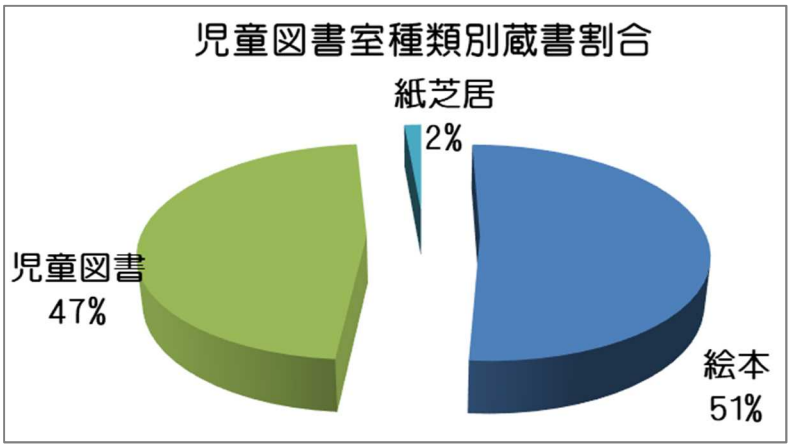
●閉室時における児童図書室資料の学内者への貸出

閉室時も学内者への児童図書室内資料の貸出を行っています。

・対象
教職員，学生，名誉教授

・貸出可能日・時間
平日 8：45～12：00，13：00～17：00

●蔵　書



蔵書数

20, 743 冊（令和 6 年度末現在）
※児童図書準備室の製本雑誌と
保存書庫の資料は除く

<内訳>

絵本	10, 636 冊
児童図書	9, 811 冊
紙芝居	296 冊

●活動状況（令和 6 年度実績）

主な活動内容	実施時期等
たなばたかい	6 月
学生・大人のためのストーリーテリング	7 月
冬のおたのしみ会	12 月

児童図書室内部

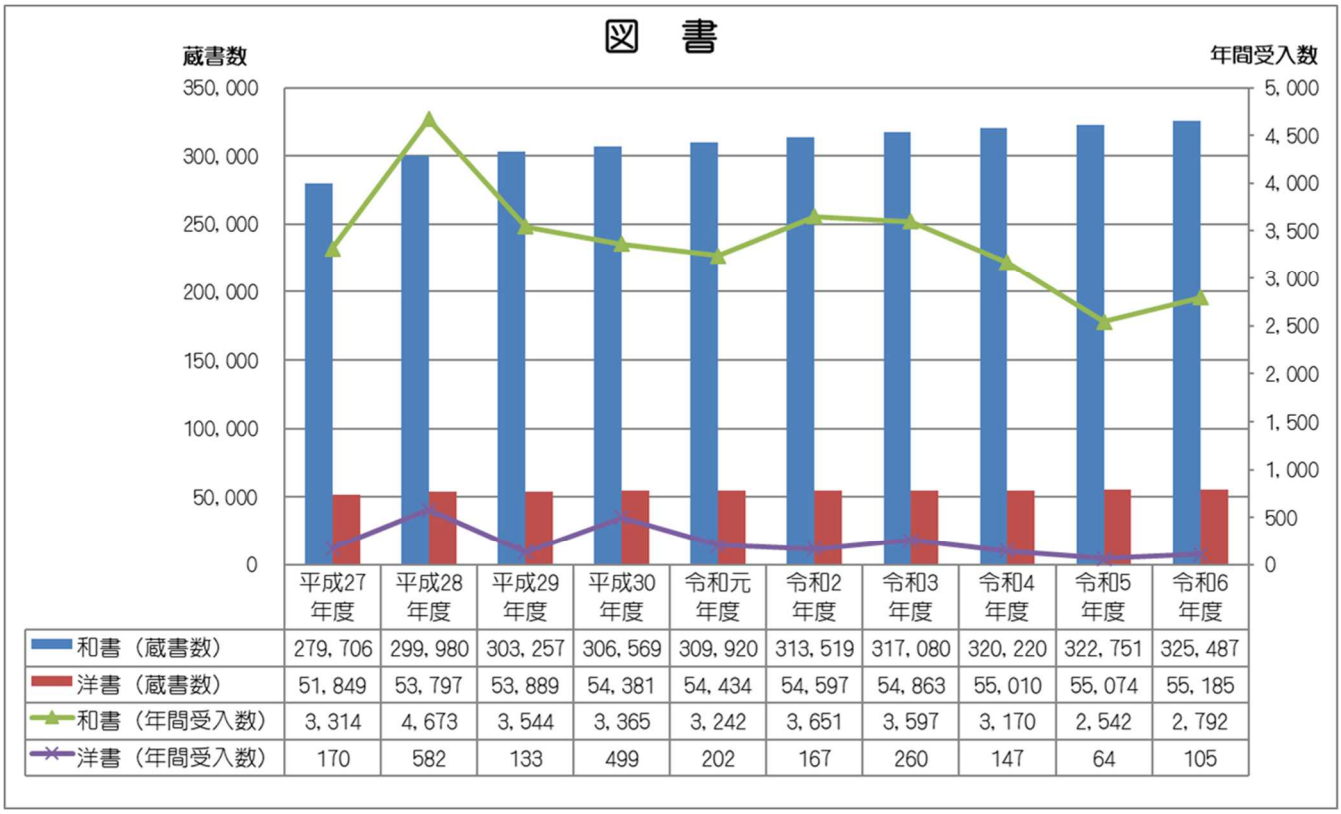
Kids English Library

授乳室

児童図書室入口横に授乳室（ベビーシート付）を設置しています。

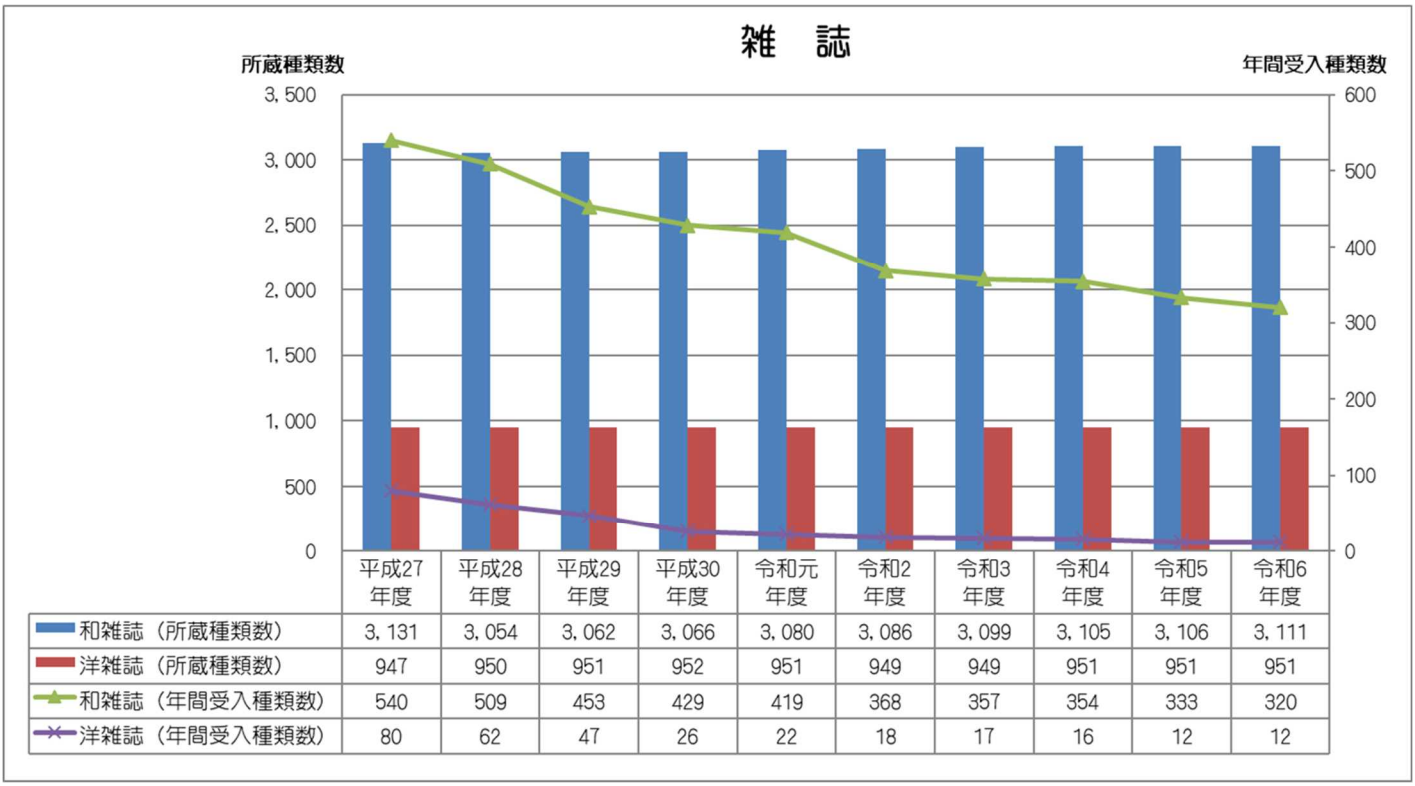
統　計

蔵書数と年間受入数の推移



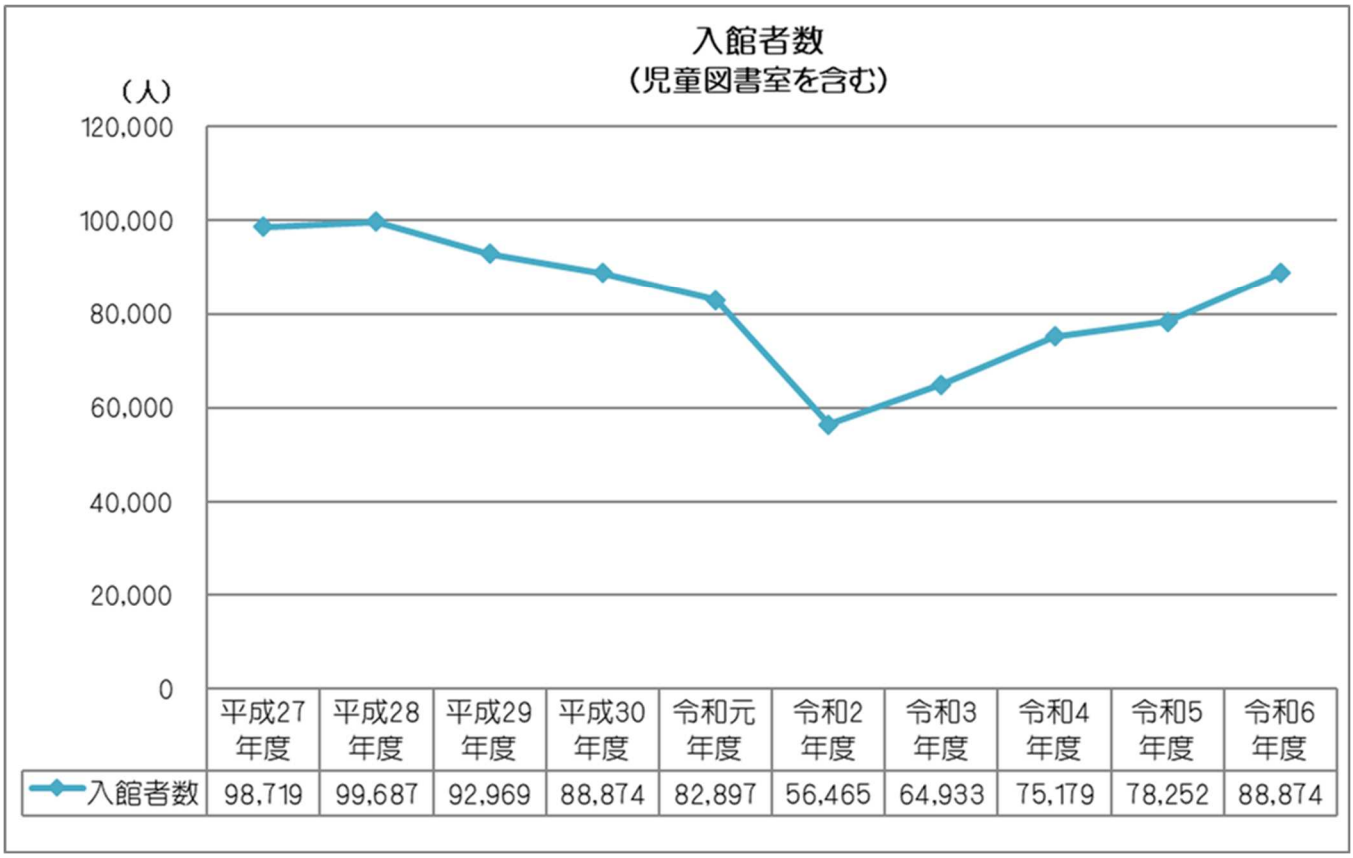
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
和書（蔵書数）	279,706	299,980	303,257	306,569	309,920	313,519	317,080	320,220	322,751	325,487
洋書（蔵書数）	51,849	53,797	53,889	54,381	54,434	54,597	54,863	55,010	55,074	55,185
和書（年間受入数）	3,314	4,673	3,544	3,365	3,242	3,651	3,597	3,170	2,542	2,792
洋書（年間受入数）	170	582	133	499	202	167	260	147	64	105

※平成２８年度分から児童図書室資料（消耗品）を含む

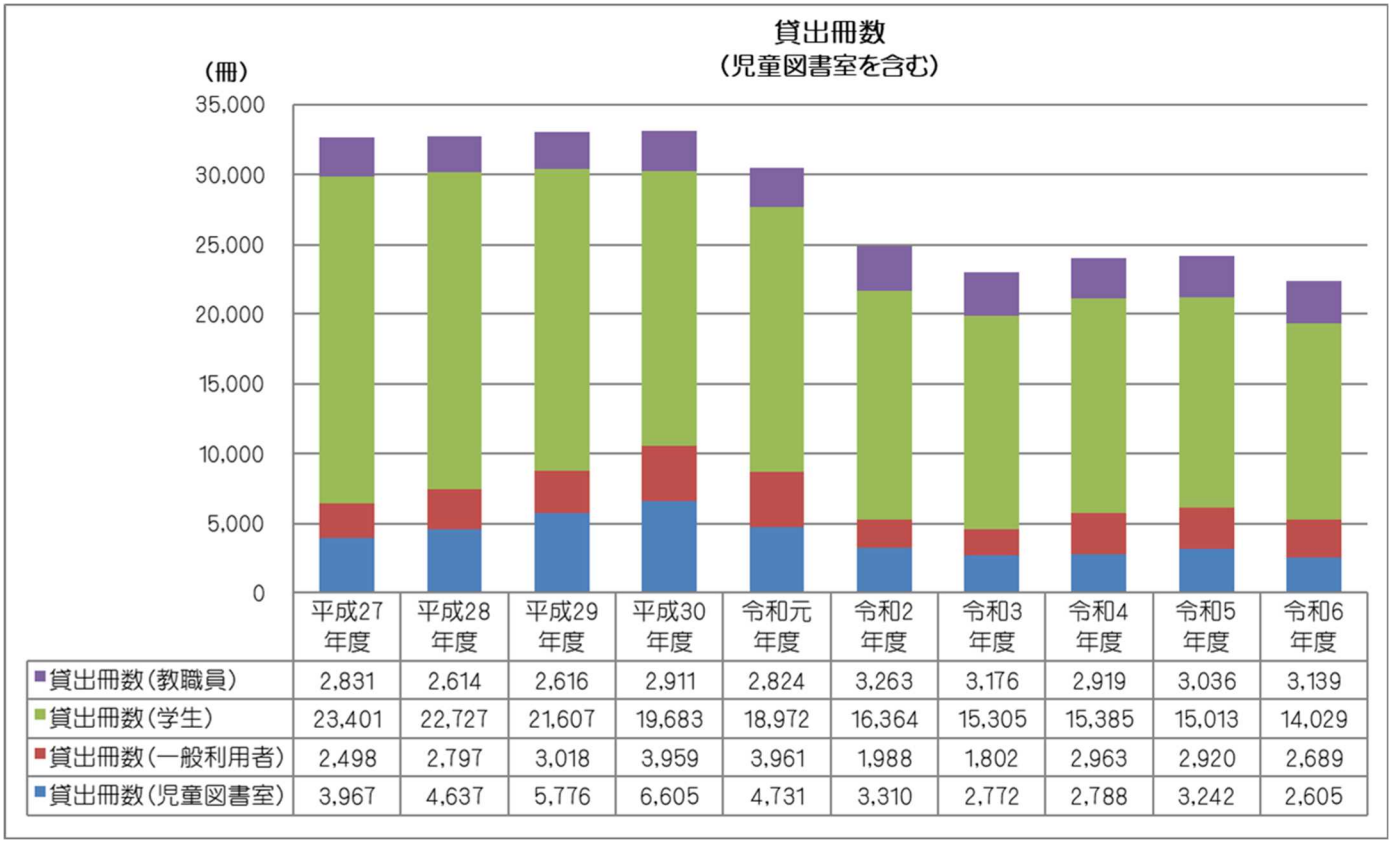


	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
和雑誌（所蔵種類数）	3,131	3,054	3,062	3,066	3,080	3,086	3,099	3,105	3,106	3,111
洋雑誌（所蔵種類数）	947	950	951	952	951	949	949	951	951	951
和雑誌（年間受入種類数）	540	509	453	429	419	368	357	354	333	320
洋雑誌（年間受入種類数）	80	62	47	26	22	18	17	16	12	12

図書館利用状況

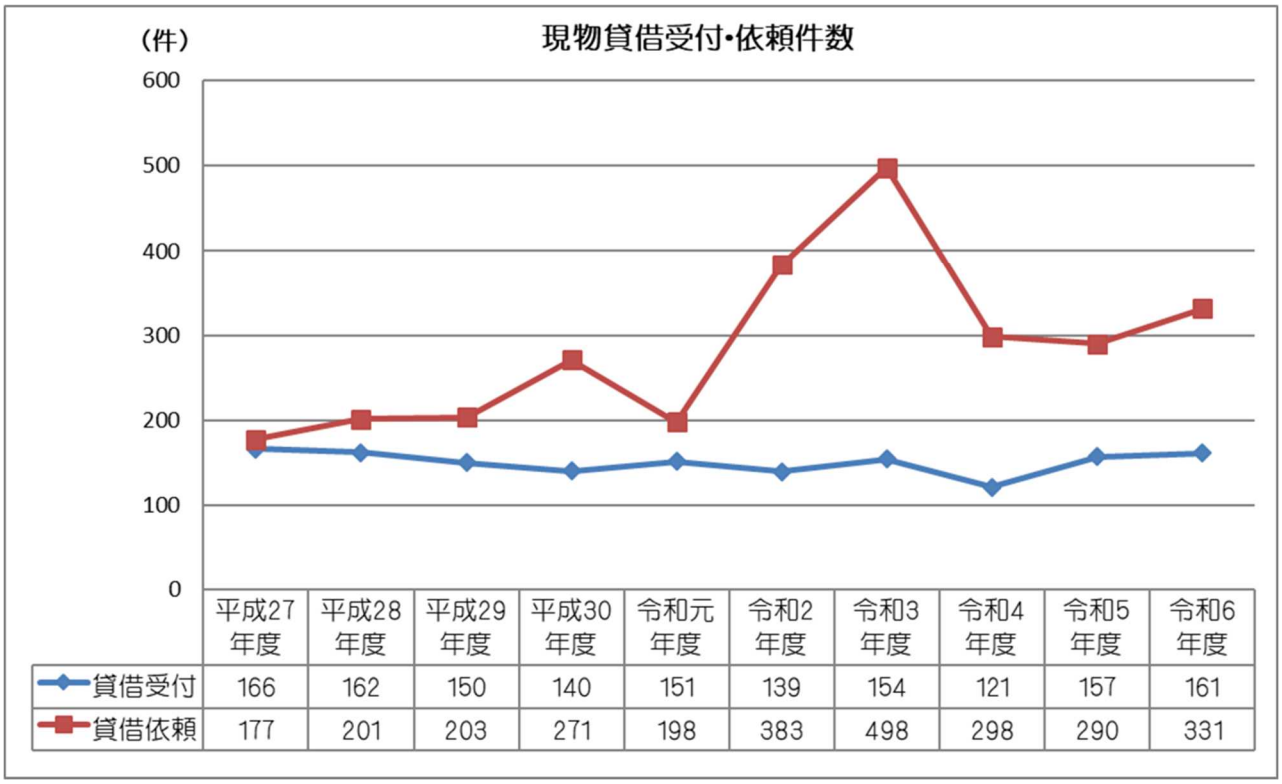


	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入館者数	98,719	99,687	92,969	88,874	82,897	56,465	64,933	75,179	78,252	88,874



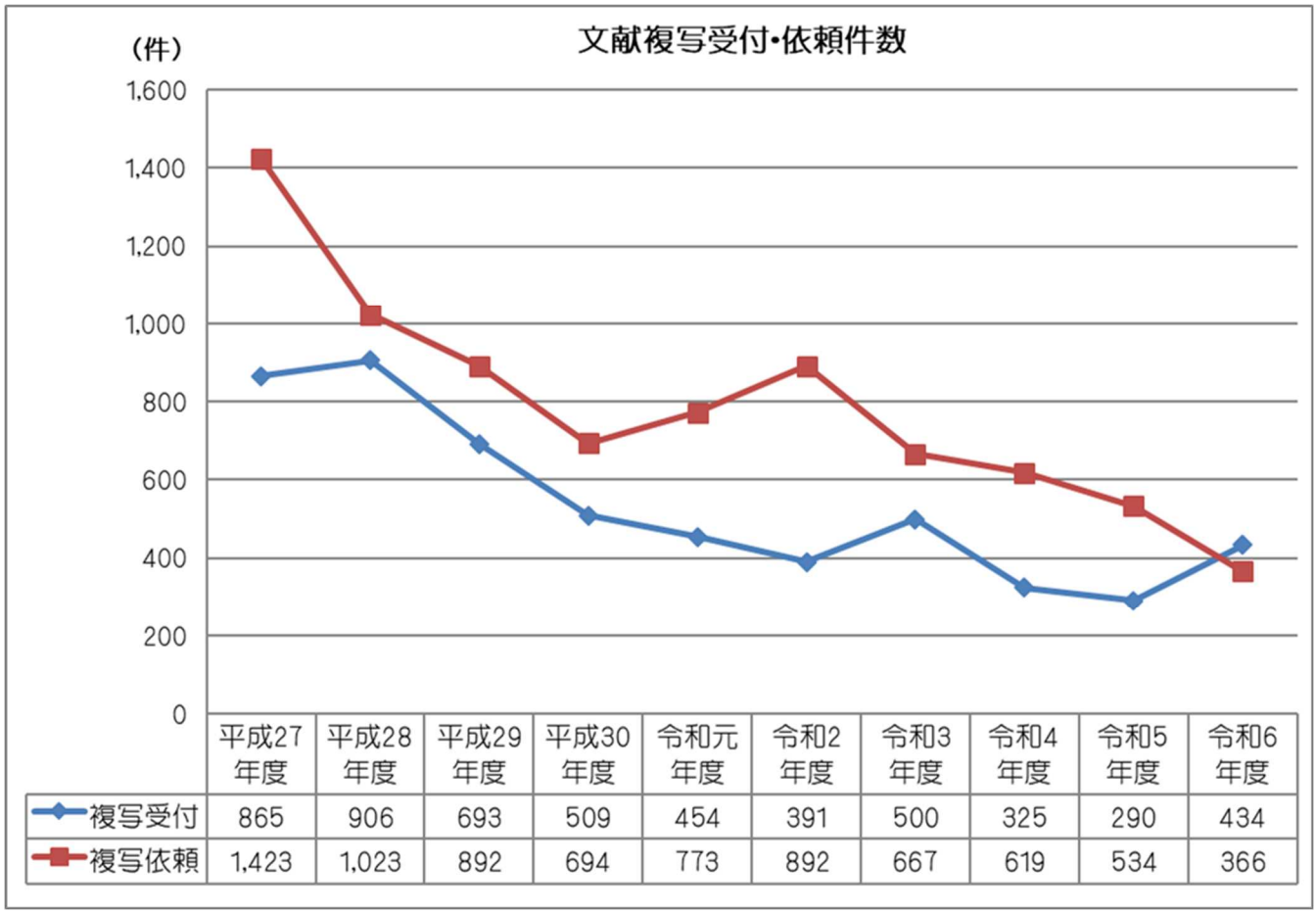
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
貸出冊数（教職員）	2,831	2,614	2,616	2,911	2,824	3,263	3,176	2,919	3,036	3,139
貸出冊数（学生）	23,401	22,727	21,607	19,683	18,972	16,364	15,305	15,385	15,013	14,029
貸出冊数（一般利用者）	2,498	2,797	3,018	3,959	3,961	1,988	1,802	2,963	2,920	2,689
貸出冊数（児童図書室）	3,967	4,637	5,776	6,605	4,731	3,310	2,772	2,788	3,242	2,605

相互協力



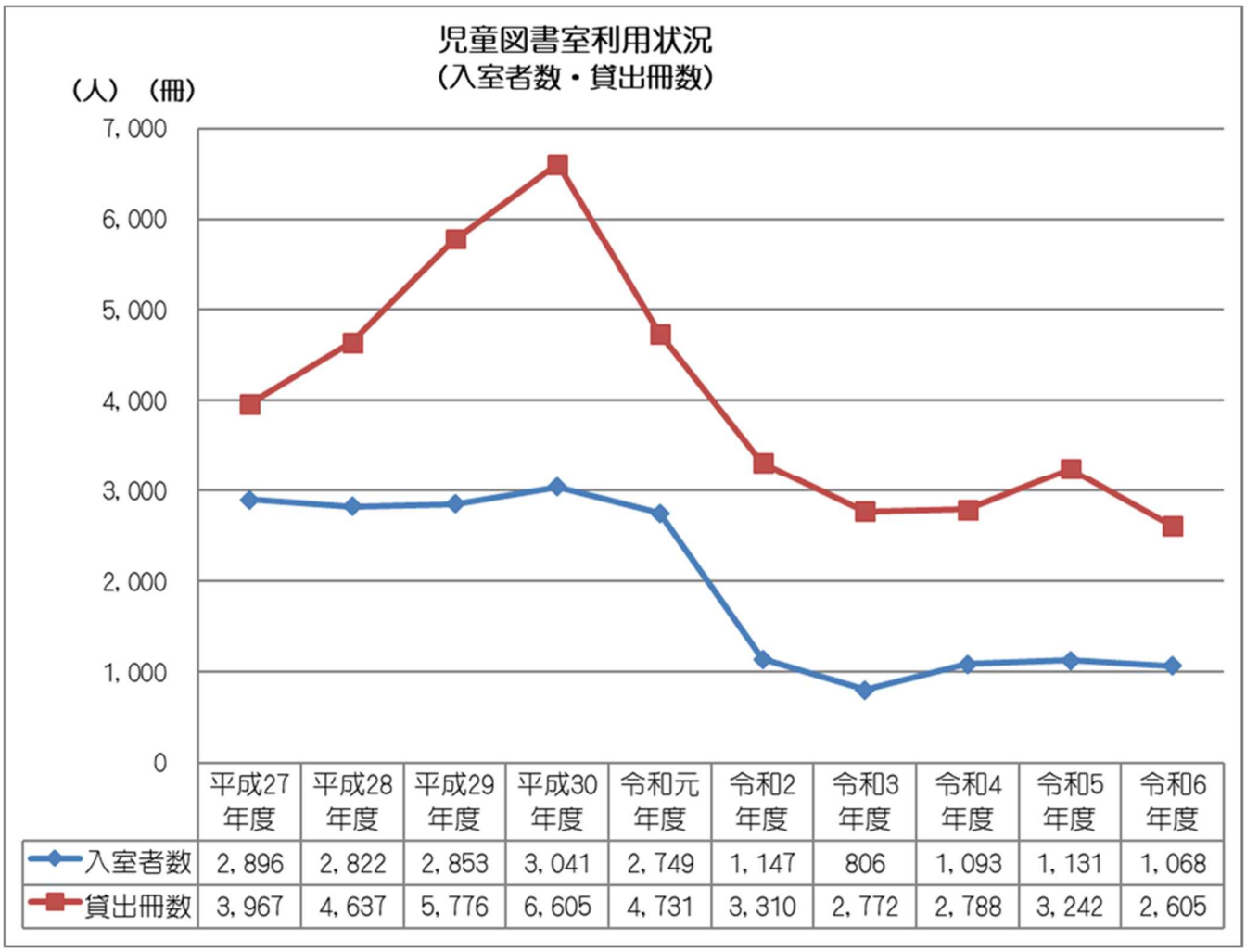
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
貸借受付	166	162	150	140	151	139	154	121	157	161
貸借依頼	177	201	203	271	198	383	498	298	290	331

※平成２８年度から県立図書館との相互貸借を含む



	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
複写受付	865	906	693	509	454	391	500	325	290	434
複写依頼	1,423	1,023	892	694	773	892	667	619	534	366

児童図書室利用状況



	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入室者数	2,896	2,822	2,853	3,041	2,749	1,147	806	1,093	1,131	1,068
貸出冊数	3,967	4,637	5,776	6,605	4,731	3,310	2,772	2,788	3,242	2,605

沿　革

年　月	出来事
昭和 56(1981)年 10 月	鳴門教育大学設置（開学）
昭和 59(1984)年 4 月	人文棟内に附属図書館設置（開設）
	総務課図書係をおく
	ブックディテクション装置を設置
	附属図書館業務電算化（第 I 期）（貸出・返却業務）
昭和 60(1985)年 4 月	総務課図書係を図書課整理係・閲覧係に改組
昭和 61(1986)年 4 月	図書課整理係・閲覧係を教務部図書課管理係・整理係・閲覧係に改組
昭和 61(1986)年 7 月	附属図書館新館着工
昭和 62(1987)年 3 月	附属図書館新館竣工
昭和 62(1987)年 4 月	附属図書館業務システムリプレース（第 II 期）（貸出・返却業務）
	附属図書館新館でのサービス開始
昭和 62(1987)年 5 月	附属図書館児童図書室開室
昭和 62(1987)年 12 月	後藤家文書を入手
平成 2(1990)年 2 月	学術情報センターと接続，NACSIS-CAT 開始
平成 2(1990)年 4 月	附属図書館業務システムリプレース（第 III 期）（閲覧全般，図書・雑誌受入・目録作成業務及び学術情報センターとの接続による学術情報システムネットワークへの参画）
	遡及入力開始
平成 4(1992)年 3 月	遡及入力完了
平成 4(1992)年 4 月	NACSIS-ILL 開始
平成 5(1993)年 4 月	整理係を目録情報係に，閲覧係を情報サービス係に名称変更
平成 5(1993)年 10 月	野地潤家文庫閲覧開始
平成 6(1994)年 7 月	野地潤家文庫（第 1 期分）整理完了
平成 8(1996)年 2 月	附属図書館業務システムリプレース（第 IV 期）
平成 8(1996)年 6 月	附属図書館ホームページ開設
平成 8(1996)年 8 月	大村はま文庫整理開始・閲覧開始
平成 9(1997)年 10 月	「教科教育実践学（国語科）関係資料データベース」検索システムをホームページで公開
平成 11(1999)年 3 月	文献検索用 CD-ROM サーバ導入
平成 11(1999)年 4 月	CD-ROM ネットワークサービス開始（ERIC，雑誌記事索引）
	コイン式複写機設置
	電子ジャーナルの提供（IDEAL，IOP，SD21）
平成 12(2000)年 2 月	附属図書館業務システムリプレース（第 V 期）
平成 12(2000)年 3 月	視聴覚室機器更新
	1 階固定書架増連・閲覧座席削減
平成 12(2000)年 4 月	日曜，祝日開館開始
平成 12(2000)年 6 月	「教育情報処理 I」講義（2 コマ）担当
平成 12(2000)年 10 月	WEB サービス（貸出予約，貸出状況確認，ILL 申込）の開始
平成 13(2001)年 3 月	電動集密書架の修理
	2 階固定書架増連・閲覧座席削減
	放送大学受信装置の設置，無線 LAN 設備設置，閲覧室電源増設
平成 13(2001)年 4 月	「附属図書館運営の基本方針・目標」策定
	他講座購入図書からの「特別貸出」開始
	電子ジャーナル提供（OUP）
平成 13(2001)年 9 月	共通雑誌見直し
	図書館ホームページリニューアル（第 3 期）
	鳴門教育大学創立 20 周年附属図書館公開事業：　資料展示「本と生きる」

平成 14(2002)年 1 月	文献画像伝送システム導入
平成 14(2002)年 3 月	ブックディテクションシステム更新，マイクロリーダープリンター更新
	参考図書書架増段
	児童図書室利用者用パソコンをタッチパネル式に更新
平成 14(2002)年 4 月	鳴門教育大学教育文献情報データベース（紀要論文データベース，学位論文要旨データベース，教科教育実践学関係資料（国語科）データベース，子どもの心を理解するための絵本データベース）を提供
	機関別定額制 NACSIS-IR 導入（雑誌記事索引は CD-ROM 版から移行），PsycINFO 導入，ERIC を Web 公開版に移行
	電子ジャーナル提供（ScienceDirect，Wiley InterScience，Springer LINK，OUP）
	WEB サービスにメールオプション導入
	「臨床心理学文献演習」講義に協力
平成 14(2002)年 5 月	情報検索説明会
平成 14(2002)年 7 月	大村はま文庫に追加寄贈 1 万冊
	情報検索ガイダンス（～9 月）
平成 14(2002)年 8 月	私費用カラーコピー機導入
平成 14(2002)年 10 月	Physical Education Index 提供（有料トライアル）
	学生用図書購入費による購入雑誌見直し
平成 14(2002)年 11 月	鳴門市学校図書館資源共有型モデル地域事業への協力
平成 14(2002)年 12 月	国立情報学研究所メタデータデータベース共同構築事業に参加
平成 15(2003)年 3 月	国立情報学研究所研究紀要ポータルに参加
	セミナー室増設
	参考図書書架増段，移設(大村はま文庫，新着雑誌コーナー，大学紀要コーナー，大型本コーナー，国際交流図書コーナー)
	児童図書室に鳴門市学校図書館システム用パソコン導入
	カラー拡大読書器設置
平成 15(2003)年 4 月	阿波学コーナー開設
	電子ジャーナル提供（Kluwer Online，EBSCO Academic Search Elite，Wiley InterScience，Springer LINK，OUP）
	携帯電話対応版ホームページ開設（開館情報）
平成 15(2003)年 6 月	後藤家文書から「名東縣新聞」発見
平成 15(2003)年 7 月	情報検索ガイダンス（～9 月），電子ジャーナル説明会，EBSCOhost 利用説明会
平成 15(2003)年 11 月	新聞記事データベース（毎日・朝日・読売）トライアル（～16 年 2 月）
	情報検索ガイダンス（～12 月），EBSCOhost 利用説明会
平成 16(2004)年 3 月	後藤家文書の整理ほぼ終了
	ABC-ST（自動貸出装置）導入
平成 16(2004)年 4 月	国立大学法人化に伴い，教務部図書課管理係・目録情報係・情報サービス係を総務部情報図書課資料係・サービス係に改組
	平日の開館時間延長（通常期　9 時～20 時→8 時 45 分～20 時 30 分）（休業期　9 時～17 時→8 時 45 分～17 時 30 分）
	貸出冊数・貸出期間の変更
	電子ジャーナル提供（EBSCO Academic Search Elite，Kluwer Online，Springer LINK，Wiley InterScience）
	毎日 News パック提供開始
平成 16(2004)年 6 月	市民のための「図書館利用ガイダンス」
平成 16(2004)年 7 月	情報検索ガイダンス（～9 月）
平成 16(2004)年 8 月	館長室を多目的室に改修（～9 月）
平成 16(2004)年 9 月	EBSCOhost 利用説明会

平成 16(2004)年 10 月	EBSCOhost による PsycARTICLES，RILM，Art Abstracts，SPORTDiscus トライアル（～12 月）
平成 16(2004)年 11 月	徳島県内の現職教職員および鳴門教育大学の卒業生・修了生に対する図書の非来館貸出を実施
	JapanKnowledge，「ネットで百科 for Library」トライアル（～12 月）
	特別展「徳島に生きつづけるモラエスー生誕 150 年記念ー」(11 月 19 日～12 月 12 日，附属図書館）（展示解説・講演会 林啓介，附属図書館，学内多目的室）
平成 16(2004)年 12 月	市民のための「情報検索ガイダンス」
平成 17(2005)年 2 月	附属図書館業務システムリプレース（第 VI 期）
平成 17(2005)年 4 月	電子ジャーナル提供（EBSCO Academic Search Elite，Springer LINK，Wiley InterScience）
	NII 学術コンテンツ・ポータル（GeNii）（機関定額制）提供
	PsycINFO，毎日 News パック提供
	JapanKnowledge 提供開始
平成 17(2005)年 5 月	市民のための「図書館利用ガイダンス」
	特別展「阿波の古地図」(5 月 21 日，附属図書館）（展示解説 立岡裕士）
平成 17(2005)年 6 月	Scopus 利用説明会（ゼファー社）およびトライアル（～18 年 3 月）
	特別展「大村はま先生追悼展示会ー優劣のかなたにー」(6 月 11 日～6 月 19 日，附属図書館）（展示解説 橋本暢夫）
	Royal Society of Chemistry（RSC）電子ジャーナルアーカイブ トライアル
平成 17(2005)年 9 月	EBSCOhost による PsycINFO，PsycARTICLES，RILM，Art Abstracts，SPORTDiscus トライアル（～11 月）
	平成 17 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）データベース（研究成果データベース）による 後藤家文書の撮影および画像データ作成作業(～18 年 1 月）
平成 17(2005)年 10 月	EBSCOhost 利用説明会
	特別展「地図に見る戦前ー日本とアジアー」(10 月 22 日～11 月 3 日，附属図書館）（展示解説 立岡裕士，学内多目的室）
平成 17(2005)年 11 月	情報検索ガイダンス
	空気調和設備改修工事（～12 月）
平成 17(2005)年 12 月	利用者懇談会（学部生，大学院生）
平成 18(2006)年 2 月	展示会「写真でつづる児童図書室の 20 年」(2 月 1 日～3 月 31 日，附属図書館）
平成 18(2006)年 3 月	「地域に開かれた鳴門教育大学の児童図書室ー20 年のあゆみー」（鳴門教育大学附属図書館児童図書室）刊行
平成 18(2006)年 4 月	児童図書室の貸出期間を 2 週間から 3 週間に延長
	所在名称の変更（特別資料室→貴重資料室 等）
	電子ジャーナル提供（EBSCO Academic Search Elite，SpringerLINK，Wiley InterScience）
	NII 学術コンテンツ・ポータル（GeNii）（機関定額制），PsycINFO，毎日 News パック，JapanKnowledge 提供
	LLBA，MathSciNet 提供開始
	Scopus トライアル期間延長（～19 年 3 月）
	Blackwell 電子ジャーナルコレクション トライアル（～6 月）
	Spring Fair「小学校における英語教育」
平成 18(2006)年 5 月	特別展「敗者へのいたわりー松江豊寿と二つの俘虜収容所ー」(5 月 13 日～6 月 11 日，附属図書館）（展示解説 田村一郎，林啓介，立岡裕士，学内教室）
平成 18(2006)年 7 月	情報検索ガイダンス
平成 18(2006)年 8 月	企画展示「阿波名所図会」(8 月 1 日～9 月 30 日，附属図書館）
	学部前期試験期間の開館時間の延長（試行）

	教育著作権セミナー
平成 18(2006)年 9 月	修士論文閲覧席を設ける
	実地教育期間の開館時間の延長（試行）
	Springer Online Journal Archives 提供開始
	情報検索ガイダンス
平成 18(2006)年 10 月	Autumn Fair「芸術の秋・食欲の秋」
	中国四国地区 10 大学アクセスツール共同トライアル（～12 月）
平成 18(2006)年 11 月	外国雑誌をパソコンで読もう!! EBSCOhost 利用説明会
	利用者懇談会（学部生，大学院生）
平成 18(2006)年 12 月	企画展示「大正・昭和の広重－吉田初三郎のパノラマ地図－」（12 月 1 日～12 月 26 日，附属図書館）
	学習指導要領および解説を教科書コーナーに集中化
平成 19(2007)年 3 月	企画展示「瀬戸内寂聴・愛の時代」（3 月 1 日～5 月 5 日，附属図書館）
	館内施設の改修（カーペットの張替等）
	後藤家文書 画像データベース公開
平成 19(2007)年 4 月	鳴門市立図書館との協力活動開始
	通常期間中の平日，土・日・祝日の開館時間延長（平日　8 時 45 分～20 時 30 分→8 時 45 分～22 時）（土・日・祝日　10 時 30 分～17 時→11 時～18 時）
	電子ジャーナル提供（EBSCO Academic Search Elite，SpringerLINK，Wiley InterScience）
	NII 学術コンテンツ・ポータル（GeNii）（機関定額制），PsycINFO，毎日 News パック，JapanKnowledge 提供
	EBSCO A-to-Z（電子ジャーナル・タイトルリスト）提供開始
平成 19(2007)年 5 月	特別展「地域に生きる遍路文化－後藤家文書を中心に－」（5 月 26 日～6 月 30 日，附属図書館）（展示解説 町田哲，山本準，学内多目的室）
平成 19(2007)年 7 月	総務部情報図書課資料係・サービス係を総務部学術環境課学術情報チームに改組
平成 19(2007)年 10 月	Autumn Fair「多彩に味わう阿波文化－徳島の味－」
	情報検索ガイダンス（10 月 22 日～11 月 30 日）
平成 19(2007)年 11 月	利用者懇談会（学部生，大学院生）
	EBSCOhost 利用説明会
平成 19(2007)年 12 月	Winter Fair「楽しいクリスマス」
	EBSCO A-to-Z（電子ジャーナル・タイトルリスト）において日本語での検索開始
平成 20(2008)年 1 月	新春特別展「江戸を歩く－地図が語る歴史文化－」（1 月 5 日～1 月 27 日，鳴門市立図書館）
	Web of Science 利用説明会およびトライアル（～20 年 3 月）
平成 20(2008)年 4 月	企画展示「何を」「どれだけ食べたらいいの？」－健康的な食生活へ向けて－（4 月 1 日～4 月 30 日，附属図書館）
	電子ジャーナル提供（EBSCO Academic Search Elite，SpringerLINK，Wiley InterScience）
	NII 学術コンテンツ・ポータル（GeNii）（機関定額制），PsycINFO，毎日 News パック，JapanKnowledge 提供
平成 20(2008)年 6 月	学内出版物コーナー開設
	情報検索ガイダンス(6 月 11 日, 13 日)
平成 20(2008)年 9 月	大村はま文庫「学習の記録」複製物の作成（9 月 1 日～2 月 27 日）
平成 20(2008)年 10 月	EBSCOhost 利用説明会
	Autumn Fair「読書の秋－読んで見よう文学賞受賞作品－」
平成 20(2008)年 11 月	企画展示「源氏物語千年紀－光源氏とヒロインたち－」(11 月 1 日～11 月 16

	日，附属図書館）
	利用者懇談会（学部生，大学院生）
平成 21(2009)年 1 月	電子ジャーナル（Wiley InterScience）契約中止
	飲料自動販売機の設置（１階エントランスホール）
平成 21(2009)年 3 月	一人用机，研究個室，セミナー室にセンター端末の増設（30 台）
平成 21(2009)年 4 月	総務部学術環境課学術情報チームから教務部教務課図書チームへ改組
	休業期間中の平日の開館時間変更（８時４５分～１７時３０分→８時４５分～１７時１５分）
	会議室の名称変更→セミナー室１　セミナー室１の名称変更→大村はま学習記録閲覧室
	大村はま学習記録閲覧室利用開始
	Spring Fair「歩き遍路と地域社会研究」
	JapanKnowledge 講習会（4 月 23 日）
	電子ジャーナル提供（EBSCO Academic Search Elite，SpringerLINK）
	NII 学術コンテンツ・ポータル（GeNii）（機関定額制），PsycINFO，毎日 News パック，JapanKnowledge 提供
平成 21(2009)年 5 月	特別展「名所図会と徳島ー阿波名所図会を楽しむー」（5 月 7 日～6 月 3 日，鳴門市立図書館）
平成 21(2009)年 9 月	中国四国地区国立大学図書館貴重資料等共同展示「地域から見た江戸時代の四国遍路」（9 月 29 日～10 月 18 日，岡山市デジタルミュージアム）
平成 21(2009)年 12 月	自動貸出装置の更新（ABC-T1 の導入）
	情報検索ガイダンス
	EBSCOhost 利用説明会
	利用者懇談会（学部生，大学院生）
平成 22(2010)年 1 月	図書館システム更新に伴う WEB サービス（貸出予約，貸出状況確認，ILL 申込）の停止
平成 22(2010)年 2 月	附属図書館業務システムリプレース
平成 22(2010)年 3 月	保存書庫竣工
	洋書コーナー，戦前・戦中・戦後図書コーナーの保存書庫への移転作業
平成 22(2010)年 4 月	保存書庫利用開始
	土・日・祝日の開館時間延長（11 時～18 時 → 10 時～18 時）
平成 22(2010)年 5 月	図書館ウェブページをリニューアル
	情報検索ガイダンス（5 月 24 日）
	ＥＢＳＣＯｈｏｓｔ利用説明会
平成 22(2010)年 6 月	マイライブラリ（旧 Web ページ）の利用開始
	携帯版 OPAC の提供開始
平成 22(2010)年 10 月	故大村はま氏の業績を紹介する 2 枚の展示パネルを設置
	児童図書室の蔵書を図書館業務システムへ登録開始
平成 22(2010)年 12 月	利用者懇談会（学部生・大学院生）
平成 23(2011)年 3 月	浮世絵「阿波鳴門之風景」を入手
平成 23(2011)年 5 月	EBSCOhost 利用説明会
平成 23(2011)年 9 月	鳴門教育大学機関リポジトリ公開
	特別展「描かれた近世阿波の風景」（本学附属図書館：9 月 25 日～10 月 5 日，鳴門市立図書館：10 月 8 日～10 月 23 日 展示解説 立岡裕士）
平成 23(2011)年 12 月	利用者懇談会（学部生，大学院生）
平成 24(2012)年 1 月	Springer eBooks の提供開始
平成 24(2012)年 2 月	電子黒板の導入（セミナー室 3）
平成 24(2012)年 3 月	視聴覚室機器の更新（6 ブース→4 ブース）
	「学位論文要旨データベース」と「子どもの心を理解するための絵本データベース」をリニューアル

平成 24(2012)年 4 月	セミナー室増設（2 部屋→3 部屋）
	マイライブラリの学外からの利用を許可
平成 24(2012)年 6 月	児童図書室が「学校図書館賞奨励賞」を受賞
	「学校図書館賞奨励賞」の受賞を記念した展示会（平成 24 年 6 月 14 日～平成 25 年 10 月 31 日）
平成 24(2012)年 10 月	保存書庫の電動式集密書架設置
平成 24(2012)年 11 月	保存書庫の電動式集密書架利用開始
平成 25(2013)年 1 月	児童図書室にベビーベッド設置
	利用者懇談会（学部生，大学院生）
平成 25(2013)年 3 月	推薦図書紹介「わたしの本棚から」開設
	セミナー室 1・3 の机・椅子更新
平成 25(2013)年 4 月	ざっさくプラスの提供開始
平成 25(2013)年 11 月	特別展「モラエスが伝えた徳島」（11 月 1 日～11 月 17 日，附属図書館）
平成 26(2014)年 1 月	利用者懇談会（学部生，大学院生）
平成 26(2014)年 2 月	附属図書館業務システムリプレース
平成 26(2014)年 3 月	屋上防水シートの貼り替え
	LED 照明への変更
	セミナー室 2 の机・椅子更新
平成 26(2014)年 4 月	教務課附属図書館事務室図書チームから教務企画課附属図書館事務室資料係，学術情報サービス係へ名称変更
	学内ワークスタディの導入
	聞蔵 II ビジュアルの提供開始
平成 26(2014)年 8 月	臨時休館（8 月 25 日～9 月 12 日）（電動式集密書架の更新作業のため）
平成 26(2014)年 9 月	附属図書館 1 階・2 階の電動式集密書架を更新
平成 26(2014)年 10 月	附属図書館 1 階・2 階の電動式集密書架利用開始
	一般図書（歴史，地理分野）を 2 階の電動式集密書架に移動
	写真展「鳴門教育大学の歩み」（附属図書館エントランスホール，10 月 27 日～12 月 26 日）
平成 27(2015)年 1 月	ブックディテクションシステム(BDS)を更新
平成 27(2015)年 2 月	国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」利用開始
	屋上防水シートの貼り替え
	利用者懇談会（学部生，大学院生）
	Maruzen eBook Library の提供開始
	児童図書室資料の図書館システムによる貸出・返却開始(2 月 18 日～)
平成 27(2015)年 3 月	現行教科書，指導書を 1 階閲覧室に移動
	阿波学コーナーを 2 階閲覧室に移動
	電子黒板の導入(セミナー室 2)
	館外のブックポストを更新
	書籍消毒機，除菌 BOX の導入
平成 27(2015)年 9 月	特別展「人々に示された日本ー流宣図から伊能図 その後へー」（9 月 26 日～10 月 18 日，徳島県教育会館 展示解説 立岡裕士）
平成 27(2015)年 10 月	児童図書室遡及入力完了
平成 28(2016)年 2 月	ラーニング・コモンズ室の利用開始（2 月 1 日～）
	利用者懇談会（学部生，大学院生）
平成 28(2016)年 3 月	徳島県立図書館との連携協力に関する覚書締結
	児童図書室のトイレ改修及び授乳室の設置
平成 28(2016)年 4 月	通常期間中の平日，土・日・祝日の開館時間変更（平日 8 時 45 分～21 時）（土・日・祝日　10 時～17 時）
	休業期間中の平日の開館時間変更（平日 8 時 45 分～17 時）
平成 28(2016)年 6 月	特別展「野地潤家先生追悼展示会」(6 月 13 日～7 月 3 日，附属図書館）（展

	示解説 村井万里子）
平成 28(2016)年 8 月	徳島県立図書館の本を取り寄せるサービス開始
平成 28(2016)年 9 月	「暮しの手帖」フェア（9 月 1 日～9 月 30 日，附属図書館）
平成 28(2016)年 11 月	読書週間等における図書館展示フェア「暮しの手帖」フェア（11 月 1 日～11 月 30 日，附属図書館）
	読書週間等における図書館展示フェア「野地潤家先生追悼展示会」（11 月 8 日～11 月 13 日，附属図書館）
平成 28(2016)年 12 月	利用者懇談会（学部生，大学院生）
平成 29(2017)年 3 月	国立大学法人徳島大学，国立大学法人鳴門教育大学，徳島県及び徳島県教育委員会による図書館活動の連携協力に関する協定を締結（3 月 28 日）
	自動貸出装置の更新(ABC-T1)
平成 29(2017)年 4 月	教務企画課附属図書館事務室資料係，学術情報サービス係から教務企画部教務企画課附属図書館事務室資料係，学術情報サービス係へ改組
平成 29(2017)年 6 月	附属図書館テーマ展示「消費者教育」（消費者教育プロジェクトとの連携）（6 月 26 日～7 月 28 日，附属図書館）
平成 29(2017)年 8 月	附属図書館テーマ展示「いじめ」（8 月 1 日～8 月 31 日，附属図書館）
	小学生・中学生を対象とした附属図書館テーマ展示「環境教育」（8 月 10 日～8 月 31 日，附属図書館）（8 月 16 日 午後 2 時～3 時「ごみの話」解説 田村和之）
平成 29(2017)年 9 月	徳島県立図書館 100 周年企画展示「なつかしの図書館写真展」（四者協定に基づく）（9 月 1 日～10 月 1 日，附属図書館）
	教育実習に対応するため平日の開館を 1 時間の延長(9 月 4 日～9 月 29 日の平日 8 時 45 分～22 時)
平成 29(2017)年 10 月	附属図書館テーマ展示「ネットにまつわる消費者トラブル・金銭管理教育」（消費者教育プロジェクトとの連携）（10 月 2 日～11 月 9 日，附属図書館）
	児童図書室の書架増設
平成 29(2017)年 11 月	第 4 回鳴門教育大学ホームカミングデー関連企画「よみがえる世界の絵本オズボーン・コレクション」展示（11 月 7 日～11 月 12 日，附属図書館）
	本の交換コーナー「よみがえる」を設置
平成 29(2017)年 12 月	利用者懇談会（学部生，大学院生）
平成 30(2018)年 1 月	児童図書室団体貸出サービスを開始
	視聴覚室内に英語学習コーナーを設置
平成 30(2018)年 2 月	附属図書館テーマ展示「子どもの事故を防止する」（消費者教育プロジェクトとの連携）（2 月 9 日～3 月 2 日，附属図書館）
平成 30(2018)年 5 月	附属図書館テーマ展示「ICT×教育」（5 月 16 日～6 月 29 日，附属図書館）
平成 30(2018)年 9 月	徳島県立図書館開館 100 周年企画展「ベストセラー100 年展」の巡回展示（四者協定に基づく）（9 月 3 日～9 月 30 日，附属図書館）
	教育実習に対応するため平日の開館を 1 時間の延長(9 月 3 日～9 月 28 日の平日 8 時 45 分～22 時)
平成 30(2018)年 10 月	附属図書館テーマ展示「租税教育」（10 月 1 日～11 月 30 日，附属図書館）
平成 30(2018)年 11 月	特別展「リヒャルト・ワーグナー『ニーベルングの指環』～附属図書館所蔵の四部作 全曲総譜 初版本 特別公開～」（11 月 1 日～11 月 30 日，附属図書館）（11 月 8 日 午後 1 時 30 分～2 時 展示解説 山田啓明）
	学生によるブックハンティングを実施（11 月 21 日）
平成 31(2019)年 1 月	附属図書館テーマ展示「道徳」（1 月 16 日～2 月 28 日，附属図書館）
平成 31(2019)年 2 月	JAIRO Cloud へ「鳴門教育大学機関リポジトリ」・「学位論文要旨データベース」・「子どもの心を理解するための絵本データベース」を移行
平成 31(2019)年 3 月	鳴門教育大学附属図書館と国立歴史民俗博物館メタ資料学研究センターとの研究成果の公開及び保全に関する覚書を締結（3 月 1 日）
平成 31(2019)年 4 月	教務企画部教務企画課附属図書館事務室資料係，学術情報サービス係から教務部学術情報推進課附属図書館事務室図書資料係，学術情報サービス係へ改

	組
	視聴覚室を改修して，メディア・コモンズに変更
	児童図書室内に Kids English Library を開設
令和元(2019)年５月	いじめ防止コーナーを設置
令和元(2019)年６月	附属図書館テーマ展示「わたしたちのカラフルな性」（6 月 3 日～7 月 12 日，附属図書館）
	後藤家文書画像データベースを国立歴史民俗博物館が作成している総合資料学情報基盤システム khirin 上で公開開始
令和元(2019)年８月	学生によるブックハンティング（大阪）を実施（8 月 8 日）
	附属図書館テーマ展示「絵本で SDGs」（8 月 26 日～9 月 27 日，附属図書館） （9 月 22 日 午後 2 時～3 時 読み聞かせ会）
令和元(2019)年９月	KinoDen（キノデン）の提供開始
令和元(2019)年 10 月	特別展「NIE（新聞活用教育）と大村はまの NIE」（10 月 1 日～11 月 29 日，附属図書館）
	徳島県立図書館企画展「地図の中の徳島」の巡回展示（四者協定に基づく）（10 月 1 日～11 月 29 日，附属図書館）
令和元(2019)年 12 月	附属図書館テーマ展示「スクリブナー思想史大事典」（12 月 2 日～2 月 6 日，附属図書館）
令和 2(2020)年２月	附属図書館業務システムリプレース
	「国立大学法人徳島大学，国立大学法人鳴門教育大学，徳島県及び徳島県教育委員会による図書館活動の連携協力に関する協定」に基づく令和元年度定例会を鳴門教育大学附属図書館で開催（2 月 19 日 セミナー室 2 10 時 30 分～11 時）
	附属図書館テーマ展示「男女共同参画社会に向けて」（2 月 10 日～3 月 27 日，附属図書館）
令和 2(2020)年３月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため児童図書室休室（3 月 4 日～6 月 21 日）
	後藤家文書（金塚コレクション）受贈
	貴重資料室改修移転・大村はま学習記録閲覧室移転
令和 2(2020)年４月	新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言発出に伴う臨時休館（4 月 25 日～5 月 10 日）
令和 2(2020)年６月	附属図書館テーマ展示「新型コロナウイルス」「遠隔教育」（6 月 22 日～8 月 7 日，附属図書館）
令和 2(2020)年８月	附属図書館テーマ展示「KIDS ENGLISH LIBRARY」（8 月 7 日～10 月 20 日，附属図書館）
令和 2(2020)年 10 月	附属図書館テーマ展示「子どもの貧困・子どもの居場所づくり」（10 月 21 日～12 月 24 日，附属図書館）
令和 3(2021)年１月	附属図書館テーマ展示「点字点訳・バリアフリー絵本」（1 月 7 日～2 月 24 日，附属図書館）
令和 3(2021)年３月	徳島県立図書館企画展「そうだ！図書館に聞いてみようーレファレンスサービスを知っていますか？ 郷土編」の巡回展示（四者協定に基づく）（3 月 1 日～3 月 31 日，附属図書館）
令和 3(2021)年６月	附属図書館テーマ展示「大学生と発達障がい」（6 月 1 日～7 月 30 日，附属図書館）
	遠隔地在住の学生への郵送サービスの開始
令和 3(2021)年７月	閉室時における児童図書室資料の学内者への貸出を開始
令和 3(2021)年８月	附属図書館テーマ展示「僕（私）が選ぶイチ推しの歴史図書！」（8 月 17 日～9 月 30 日，附属図書館）
	研究個室，セミナー室，ラーニング・コモンズ室 利用・予約システムの運用開始（8 月 17 日～）
令和 3(2021)年９月	徳島県立図書館企画展「雑誌でたどる 30 年の流行」の巡回展示（四者協定

	に基づく）（9 月 17 日～11 月 30 日，附属図書館）（第 1 期：9 月 17 日～10 月 20 日，内容：ファッション，エンターテインメント）（第 2 期：10 月 21 日～11 月 30 日，内容：スポーツ，グッズ）
令和 3(2021)年 10 月	附属図書館テーマ展示「後藤家文書の現在」（10 月 13 日～12 月 15 日，附属図書館）
令和 4(2022)年 1 月	附属図書館テーマ展示「小学校におけるプログラミング教育必修化」（1 月 12 日～2 月 28 日，附属図書館）
令和 4(2022)年 3 月	本館 1 階・2 階トイレリニューアル
令和 4(2022)年 4 月	新入生歓迎展示（4 月 4 日～5 月 13 日，附属図書館）
令和 4(2022)年 7 月	附属図書館テーマ展示「読んでほしい！オススメの児童文学」（7 月 20 日～9 月 30 日，附属図書館）
令和 4(2022)年 11 月	附属図書館テーマ展示「なつかしの国語教科書」（11 月 4 日～12 月 23 日，附属図書館）
	学生によるブックハンティングを実施（11 月 14 日，紀伊國屋書店徳島店）
令和 5(2023)年 1 月	徳島県立図書館企画展「じ・て・ん～字典・辞典・事典～」の巡回展示（四者協定に基づく）（1 月 4 日～2 月 3 日，附属図書館）
令和 5(2023)年 2 月	附属図書館テーマ展示「図書館を楽しもう！」「日本語を学ぼう！」（令和 5 年 2 月 6 日～5 月 31 日，附属図書館）
	イノベーション・コモンズの利用開始（2 月 20 日）
令和 5(2023)年 3 月	図書館カウンターのリニューアル
令和 5(2023)年 6 月	館内（入館ゲートより内側）における蓋付き容器に入った飲み物の摂取を公式に許容
令和 5(2023)年 7 月	徳島県立図書館企画展「日本の暴れ川」巡回展示（四者協定に基づく）（7 月 13 日～9 月 5 日，附属図書館）
令和 5(2023)年 8 月	学生によるブックハンティングを実施（8 月 4 日，紀伊國屋書店徳島店）
令和 5(2023)年 10 月	CO-OnSen Light による情報基盤センターの可搬型端末(Surface)の貸出開始（10 台）
令和 5(2023)年 11 月	附属図書館テーマ展示「読書バリアフリーな世界へ」（11 月 15 日～12 月 22 日，附属図書館）
令和 5(2023)年 11 月	鳴門市立図書館交換展示「そなえあれば、うれいなし。」（11 月 16 日～12 月 19 日，附属図書館）
令和 5(2023)年 11 月	「馬の宅 Q 便による語りと演奏の会」（11 月 22 日，附属図書館 1 階イノベーション・コモンズ）
令和 6(2024)年 1 月	セミナー室 2 のカーペット張り替え
令和 6(2024)年 8 月	学生によるブックハンティングを実施（8 月 7 日，紀伊國屋書店徳島店）
令和 6(2024)年 11 月	鳴門市立図書館交換展示「レトロなセカイ」（11 月 1 日～12 月 3 日，附属図書館）
令和 6(2024)年 12 月	防災ミニ展示（12 月 18 日～1 月 29 日，附属図書館）
	徳島県立図書館企画展「ようこそ新紙幣」巡回展示（四者協定に基づく）（12 月 26 日～2 月 4 日，附属図書館） ※徳島県立図書館において開催された企画展「もうすぐ新紙幣」を巡回展示として実施。巡回展示の日程が新紙幣発行後となるため，「ようこそ新紙幣」に改題して実施。
令和 7(2025)年 1 月	SDGs ミニ展示（1 月 29 日～4 月 22 日，附属図書館）
令和 7(2025)年 3 月	附属図書館テーマ展示「生成 AI と私たちが変える未来の教育」3 月 17 日～6 月 15 日，附属図書館）
	ブックチェックユニットの更新
令和 7(2025)年 6 月	富田製薬株式会社と本学がネーミングライツ・パートナー協定を締結したことにより，本学附属図書館の愛称が「富田製薬まなびの図書館」となる（協定期間：令和７年６月１日～令和１０年３月３１日）

鳴門教育大学附属図書館規則

平成１６年　４月　１日
規則第　　７　　号

（趣旨）

第１条　この規則は，国立大学法人鳴門教育大学学則（平成１６年学則第１号）第２０条の規定に基づき，鳴門教育大学附属図書館（以下「附属図書館」という。）に関し，必要な事項を定める。

（目的）

第２条　附属図書館は，鳴門教育大学（以下「本学」という。）における教育，研究及び社会貢献等の諸活動を支援するため，図書，雑誌その他の図書館資料を一元的に収集，管理して，本学の職員，学生及び一般の利用者に供することを目的とする。

（管理運営）

第３条　附属図書館長は，附属図書館の管理運営を統括する。

（児童図書室）

第４条　附属図書館内に児童図書室を置く。

２　児童図書室の運営等に関し必要な事項は，別に定める。

（附属図書館運営委員会）

第５条　附属図書館の運営に関する重要事項を審議するため，附属図書館運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

２　委員会の運営に関し必要な事項は，別に定める。

（細則）

第６条　この規則に定めるもののほか，附属図書館の利用に関し必要な事項は，別に定める。

附　則

この規則は，平成１６年４月１日から施行する。

鳴門教育大学附属図書館利用規程

平成１６年 ４ 月 １ 日
規程第 ７５ 号
改正 平成１７年 ２ 月 ９ 日規程第 １ 号
平成１７年 ３ 月１４日規程第２３号
平成１９年 ３ 月２３日規程第５１号
平成２０年 ３ 月１７日規程第３２号
平成２１年 ２ 月１８日規程第 ２ 号
平成２１年 ５ 月２２日規程第６７号
平成２２年 ３ 月１０日規程第 ５ 号
平成２３年 ３ 月２２日規程第１２号
平成２８年 １ 月２９日規程第 １ 号
平成３０年 ６ 月２２日規程第２０号
令和 ２ 年 ２ 月１７日規程第 ６ 号
令和 ２ 年１２月１４日規程第５０号
令和 ７ 年 １ 月３０日規程第 ５ 号

（趣旨）

第１条　この規程は，鳴門教育大学附属図書館規則（平成１６年規則第７号）第６条の規定に基づき，鳴門教育大学附属図書館（以下「附属図書館」という。）の利用に関し必要な事項を定める。

（利用者）

第２条　附属図書館を利用できる者（以下「利用者」という。）は，次の各号に掲げるものとする。

(1) 国立大学法人鳴門教育大学（以下「本学」という。）の役員及び職員（パートタイム職員及び再任用職員を含む。以下「職員等」という。）

(2) 本学の学生（研究生，科目等履修生，特別聴講学生及び特別研究学生を含む。以下同じ。）

(3) 本学の各種研修員，国際学術研究員，外国人客員研究員及び特別研究員（以下「研修員等」という。）

(4) 本学の名誉教授

(5) 本学の元職員等（前号に該当する者を除く。）

(6) 本学の卒業生及び修了生

(7) 国立大学法人鳴門教育大学職員証取扱要項第９条第１項に規定する身分証の発行を受けた者

(8) その他一般利用者

（図書館利用証）

第３条　前条第１号及び第７号に掲げる者は，役員証，職員証及び身分証をもって図書館利用証（以下「利用証」という。）とする。

２　前条第２号に掲げる者は，学生証をもって利用証とする。

３　前条第３号から第６号及び第８号に掲げる者は，所定の手続きを経て，利用証の交付を受けることができる。
４　利用証を紛失した場合は，直ちに届けなければならない。なお，再交付を希望する者は，再交付願を提出し，再交付を受けることができる。
５　利用証は，他人に転貸してはならない。

（利用証の携行・提示）

第４条　利用者は，利用証を携行し，附属図書館職員の求めに応じ，これを提示しなければならない。

（休館日）

第５条　附属図書館の休館日は，次の各号に掲げるとおりとする。
(1) 国立大学法人鳴門教育大学学則（平成１６年学則第１号。以下「学則」という。）第２８条第１項第４号に規定する休業期間中の土曜日，日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和２３年法律第１７８号）に規定する休日（以下「祝日」という。）
(2) １２月２９日から翌年１月３日まで
(3) 国立大学法人鳴門教育大学職員の勤務時間，休暇等に関する規程（平成１６年規程第１８号。）第２２条第１９号に規定する全学一斉に休業する日
２　附属図書館長（以下「館長」という。）は，必要と認めるときは，前項の休館日を臨時に変更し，又は臨時に休館とすることができる。

（開館時間）

第６条　附属図書館の開館時間は，次のとおりとする。
月曜日から金曜日までは，８時４５分から２１時まで
土曜日，日曜日及び祝日は，１０時から１７時まで
２　前項の規定にかかわらず，学則第２８条第１項第４号に規定する休業期間中の開館時間は，８時４５分から１７時までとする。
３　館長は，必要と認めるときは，前２項に規定する開館時間を臨時に変更することができる。

（館内閲覧）

第７条　利用者は，附属図書館に所蔵する図書，雑誌その他の資料（以下「資料」という。）を貴重図書等特に指定するものを除き，自由に閲覧することができる。
２　資料は，所定の場所で閲覧し，閲覧後は所定の場所に返却しなければならない。
３　館長は閲覧室が非常に混雑している場合等，教育研究に支障をきたすおそれがある場合は，閲覧利用を制限することができる。

（閲覧の制限）

第８条　前条第１項の規定にかかわらず，次の各号に掲げる場合は閲覧を制限することができる。
(1) 資料に独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律（平成１３年法律第１４０号。）第５条第１号及び第２号に掲げる情報（個人情報に係る部分等）が記録されていると認められる場合（当該情報が記録されている部分に限る。）
(2) 資料の全部又は一部を一定の期間公にしないことを条件に法人その他の団体（国及び独立行政法人等を除く。）又は個人から寄贈又は寄託を受けている場合（当該期間

が経過するまでの間に限る。）

(3) 資料の原本を利用させることにより，当該原本の破損若しくはその汚損を生じるおそれがある場合又は図書館において，当該原本が現に使用されている場合

（個人情報の漏えい防止）

第８条の２　附属図書館の資料に記録されている個人情報（生存する個人に関する情報であって，当該情報に含まれる氏名，生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの（他の情報と照合することができ，それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む。）をいう。）については，国立大学法人鳴門教育大学個人情報保護規則（平成１７年規則第２５号）の規定に準じて，その漏えい防止のための措置を講ずるものとする。

（貸出）

第９条　図書館資料の貸出（以下「貸出」という。）は，一般貸出及び特別貸出とする。

２　貸出を受けようとする利用者は，当該資料と利用証を提出し，所定の手続を経なければならない。

３　資料の貸出を受けた者は，貸出期間を遵守するとともに当該資料の保管に関し責任を負うものとする。

（一般貸出）

第１０条　利用者への一般貸出冊数及び貸出期間は，別表第１のとおりとする。

２　館長が必要と認める場合は，前項に規定する貸出冊数又は貸出期間を臨時に変更することができる。

３　利用者は，貸出を受けた資料を指定の期日までに返却しなければならない。ただし，次の各号に該当するときは，貸出資料を直ちに返却しなければならない。

(1) 本学の職員等又は学生でなくなったとき。

(2) 本学の職員等で，休職するとき。

(3) 本学の学生で，休学するとき。

４　資料が貸出中の場合は，当該資料の予約をすることができる。

５　返却時において引き続き当該資料の貸出を希望する者は，前項に規定する予約がない場合は，貸出期間を１回に限り更新することができる。

６　貸出資料の返却を延滞している者は，貸出の冊数が限度内であっても，新たに貸出を受けることができない。

７　貸出期間を超過したときは，超過した日数に相当する日数の貸出を停止する。

（特別貸出）

第１１条　本学の役員及び教員（以下「教員等」という。）は，研究費等によって購入した資料については特別貸出を受けることができる。ただし，当該資料を購入したコース等に所属する教員等が，優先的に特別貸出を受けることができる。

２　特別貸出の貸出冊数及び貸出期間は，別表第２のとおりとする。

３　特別貸出を受けた新着雑誌については，共同利用を図るとともに，学内外から利用の申出がある場合は，これに応じなければならない。

４　特別貸出を受けた者は，館長が特別貸出資料の点検を行うときは，これに応じなければならない。

５　特別貸出資料は，次の各号に掲げる場合が生じたときは，直ちに返却しなければならない。

(1) 特別貸出を受ける必要がなくなったとき。

(2) 本学の教員等でなくなったとき。

(3) 館長が必要により返却を求めたとき。

（貸出禁止資料）

第１２条　次の各号に掲げる資料については，原則として貸出を受けることができない。ただし，前条に規定する特別貸出については，この限りでない。

(1) 「禁帯出」の表示をした資料

(2) マイクロ資料

(3) 新聞（縮刷版を除く。）

(4) 貴重図書及び準貴重図書

(5) その他館長が指定した資料

（貴重図書及び準貴重図書）

第１３条　貴重図書及び準貴重図書の指定及び取扱いについては，館長が別に定める。

（館内施設の利用）

第１４条　貴重資料室，研究個室，セミナー室，大村はま学習記録閲覧室，児童図書室及びラーニング・コモンズ室の利用等に関し必要な事項は，館長が別に定める。

（参考調査）

第１５条　利用者は，教育，研究又は学習のため必要があるときは，学術情報の提供を依頼することができる。

（文献複写）

第１６条　利用者は教育，研究又は学習のため必要があるときは，文献複写を依頼することができる。

２　前項の文献複写に関し必要な事項は，鳴門教育大学附属図書館文献複写規程（平成１６年規程第７４号）の定めるところによる。

（相互利用）

第１７条　第２条第１号から第４号及び第７号に掲げる利用者は，教育，研究又は学習のため必要がある場合は，附属図書館を通じて，他の機関が所蔵する資料の複写その他の利用を依頼することができる。

２　他の機関から，本学が所蔵する資料の複写その他の利用の依頼があった場合は，学内の利用に支障のない範囲において，これに応ずるものとする。

（利用規律）

第１８条　利用者は，この規程及び館長の指示する事項を遵守しなければならない。

２　館長は前項に違反した者に対しては，附属図書館の利用を制限することができる。

（弁償義務）

第１９条　利用者は，資料及び施設・設備を汚損又は滅失したときは，ただちに附属図書館職員に届け出るとともに，その損害を弁償しなければならない。

（雑則）

第２０条　資料を利用者の閲覧に供するため，資料の目録及びこの規程を常時閲覧室に備

え付けるものとする。

第２１条　この規程に定めるもののほか，附属図書館の利用について必要な事項は館長が別に定める。

附　則

この規程は，平成１６年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成１７年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成１７年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成１９年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成２０年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成２１年３月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成２１年５月２２日から施行する。

附　則

この規程は，平成２２年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成２３年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成２８年２月１日から施行する。ただし，第２条，第３条，第５条，第６条，第８条，第１０条，第１２条及び第１７条の規定は，平成２８年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成３０年６月２２日から施行し，平成３０年４月１日から適用する。

附　則

この規程は，令和２年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，令和３年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，令和７年４月１日から施行する。

別表第１（第１０条第１項関係）

<table>
<tr><td rowspan="3">区　　分</td><td colspan="3">図書又は製本雑誌</td><td colspan="2">未製本雑誌</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出冊数</td><td colspan="2">貸　出　期　間</td><td rowspan="2">貸出冊数</td><td rowspan="2">貸出期間</td></tr>
<tr><td>図書</td><td>製本雑誌</td></tr>
<tr><td>本学の職員等，名誉教授，元職員等，大学院所属の学生及び研修員等</td><td>１５冊以内</td><td>１か月以内</td><td rowspan="2">３日以内</td><td rowspan="2">３冊以内</td><td rowspan="2">次の開館日の１２時まで</td></tr>
<tr><td>本学の学部所属の学生</td><td>１０冊以内</td><td>３週間以内</td></tr>
<tr><td>本学の卒業生及び修了生</td><td>８冊以内</td><td>１か月以内</td><td colspan="3" rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>その他一般利用者</td><td>８冊以内</td><td>３週間以内</td></tr>
</table>

備考　(1) 図書には，視聴覚資料を含み，雑誌及び製本雑誌は含まれない。
(2) 貸出期間の期限日が休館日となる場合の貸出期間は，次の開館日までとする。

別表第２（第１１条第２項関係）

区　　分	貸出冊数又は種類	貸出期間	更　　新
図書	５００冊以内	本学在職期間	
新着雑誌	貸出を希望するものすべて	１か月以内	不可

備考 (1) 図書には，製本雑誌は含まれない。
(2) 新着雑誌の貸出期間については，納入受付日から返却日までの期間とする。

鳴門教育大学附属図書館文献複写規程

平成１６年　４月　１日
規程第　　７４　　号
改正　平成２６年　３　月　７　日規程第　５　号
平成２８年　１　月２９日規程第　２　号
令和　元　年　８　月２０日規程第８８号
令和　３　年　３　月１０日規程第１０号
令和　３　年１２月　８　日規程第３０号

（趣旨）

第１条　鳴門教育大学附属図書館における文献複写については，鳴門教育大学の教員の申出に基づき，公費を移算して行うものを除き，この規程の定めるところによる。

（資料の複写）

第２条　前条に規定する文献複写は，教育，研究又は学習の用に供することを目的とする場合に限り，行うことができる。

２　前項の資料の複写の申込みを希望するときは，所定の手続きにより申し込むものとする。

（文献複写料金）

第３条　前条の規定により申込みを希望した者は，文献複写料金を前納しなければならない。ただし，相殺によって処理するもの及び遠隔地からの申込みにより郵送するものについては，この限りでない。

２　文献複写料金は，別表のとおりとする。

３　文献複写料金の収納に当たり，申込みを希望した者が必要としない場合は，請求書の発行を省略することができる。

４　納付した文献複写料金は，還付しない。

（著作権に関する責任）

第４条　文献複写に関する著作権上の責任は，申込者において負うものとする。

附　則

この規程は，平成１６年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成２６年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成２８年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，令和元年８月２０日から施行し，令和元年１０月１日から適用する。

附　則

この規程は，令和３年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，令和３年１２月８日から施行する。

別表（第３条第２項関係）

<table>
<tr><td rowspan="2">複写の種別</td><td rowspan="2">料金の種別</td><td rowspan="2">規格</td><td rowspan="2">単位</td><td colspan="3">文献複写料金</td></tr>
<tr><td>本学の教員及び学生の申込みにより職員が複写するもの</td><td>左以外の者の申込みにより職員が複写するもの</td><td>コイン式複写機で複写するもの</td></tr>
<tr><td rowspan="2">電子複写方式</td><td rowspan="3">複写料</td><td>モノクロＡ３版まで</td><td rowspan="3">１枚につき</td><td>２０円</td><td>３７円</td><td>１０円</td></tr>
<tr><td>カラーＡ３判まで</td><td>５０円</td><td>５０円</td><td>５０円</td></tr>
<tr><td>リーダープリンター方式</td><td>モノクロＡ３判まで</td><td>２０円</td><td>３７円</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">通信費・送料</td><td colspan="3">実費</td></tr>
</table>

鳴門教育大学附属図書館運営委員会規程

平成１６年 ４ 月 １ 日
規程第 ７３ 号

改正 平成１９年 ６ 月２７日規程第５９号
平成２０年 ３ 月１７日規程第３１号
平成２１年 ３ 月３１日規程第４５号
平成２２年 ３ 月２４日規程第５５号
平成２６年 ３ 月２４日規程第３４号
平成２８年 ２ 月１０日規程第１５号
平成２９年 ３ 月 ８ 日規程第６１号
平成３１年 ３ 月１３日規程第５６号
令和 ６ 年１２月 ３ 日規程第３６号

（趣旨）

第１条 この規程は，鳴門教育大学附属図書館規則（平成１６年規則第７号）第５条第２項の規定に基づき，鳴門教育大学附属図書館運営委員会（以下「委員会」という。）の運営に関し，必要な事項を定める。

（組織）

第２条 委員会は，次に掲げる委員をもって組織する。

(1) 附属図書館長
(2) 児童図書室長
(3) 副専攻長
(4) 学術情報推進課長
(5) その他附属図書館長の推薦に基づき学長が指名する者

（任期等）

第３条 前条第１項第３号に規定する委員の任期は，２年とし，再任を妨げない。ただし，欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は，前任者の残任期間とする。

２ 前条第１項第５号に規定する委員の任期は，学長が別に定める。ただし，欠員が生じた場合の補欠委員の任期は，前任者の残任期間とする。

（委員長及び副委員長）

第４条 委員会に委員長を置き，附属図書館長をもって充て，副委員長は，委員の互選によって定める。

２ 委員長は，委員会を招集し，その議長となる。

３ 副委員長は，委員長を補佐し，委員長に事故があるときは，その職務を代理する。

（審議事項）

第５条 委員会は，次に掲げる事項を審議する。

(1) 附属図書館の運営の基本方針に関する事項
(2) 図書館システムの企画立案及び実施計画に関する事項
(3) 附属図書館に係る規則，規程等に関する事項
(4) 附属図書館に係る予算及び概算要求の基本方針に関する事項
(5) 教育及び研究の活動と図書館活動との連係に関する事項
(6) 他の関係機関との相互協力に関する事項

(7) 図書館資料の選定及び調整に関する事項
(8) 児童図書室の運営及び児童図書選定等に関する事項
(9) 附属図書館の内部質保証に関する事項
(10) その他附属図書館長が必要と認める事項

（議事）

第６条　委員会は，委員の３分の２以上の者が出席しなければ，議事を開くことができない。

２　委員会の議事は，出席した委員の過半数をもって決し，可否同数のときは，議長の決するところによる。

（委員以外の者の出席）

第７条　委員長は，必要があると認めるときは，委員以外の者を委員会に出席させ，意見を述べさせることができる。

（事務）

第８条　委員会の事務は，教務部学術情報推進課において処理する。

（細則）

第９条　この規程に定めるもののほか，委員会の運営に関し必要な事項は，委員会が別に定める。

附　則

１　この規程は，平成１６年４月１日から施行する。

２　第２条第１項第３号から第７号及び第９号により最初に選出された委員の任期は，第３条第１項及び第２項の規定にかかわらず，平成１７年３月３１日までとする。

附　則

この規程は，平成１９年７月１日から施行する。

附　則

１　この規程は，平成２０年４月１日から施行する。

２　この規程に基づき委員となった者のうち，委員長が指名する者の最初の任期は，第３条第１項及び第２項の規定にかかわらず，平成２１年３月３１日までとし，これによる補欠委員の任期は，第３条第１項ただし書きの規定にかかわらず２年とする。

附　則

この規程は，平成２１年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成２２年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成２６年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成２８年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成２９年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成３１年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，令和７年１月１日から施行する。

鳴門教育大学附属図書館児童図書室運営規程

平成１６年　４月　１日
規程第　　７６　　号
改正　平成１９年 ３ 月２３日規程第 ３９ 号
令和 元 年１２月１９日規程第１０５号

（趣旨）

第１条　この規程は，鳴門教育大学附属図書館規則（平成１６年規則第７号）第４条第２項の規定に基づき，鳴門教育大学附属図書館児童図書室（以下「児童図書室」という。）に関し，必要な事項を定める。

（運営）

第２条　児童図書室に，児童図書室長（以下「室長」という。）を置き，室長は，附属図書館長の統括の下に，児童図書室の運営に関する業務を掌理する。

（室長）

第３条　室長は，教授又は准教授のうちから，学長が指名する者をもって充てる。

２　室長の任期は，２年とし，再任を妨げない。ただし，欠員が生じた場合の後任者の任期は，前任者の残任期間とする。

（細則）

第４条　この規程の実施に関し必要な事項は，別に定める。

附　則

この規程は，平成１６年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，平成１９年４月１日から施行する。

附　則

この規程は，令和２年４月１日から施行する。

キャンパスマップ

鳴門教育大学附属図書館概要２０２５
（富田製薬まなびの図書館）

２０２５（令和７）年７月発行

編集・発行　鳴門教育大学附属図書館（富田製薬まなびの図書館）

〒７７２－８５０２

徳島県鳴門市鳴門町高島字中島７４８番地

TEL　０８８－６８７－６１５６

URL　https://www.naruto-u.ac.jp/library/

鳴門教育大学附属図書館
（Ⓣ Tomita 富田製薬まなびの図書館）